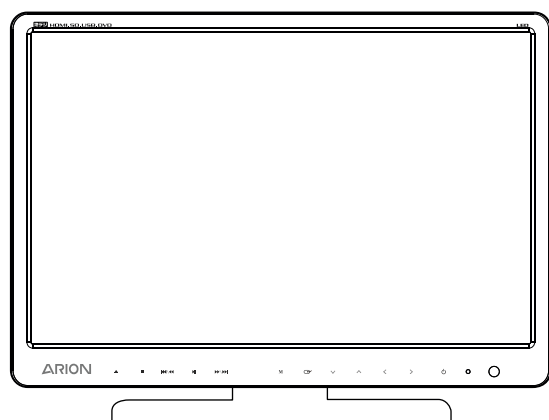


# ARION

13.3インチ 地上デジタル ハイビジョン  
DVD内蔵液晶テレビ

**AR-13TD**

## 取扱説明書



●もくじ .....	1
●はじめに .....	2
●準備 .....	7
●テレビを見る .....	22
●地デジ設定メニュー .....	29
●システム設定 .....	41
●DVDを見る/ SD・USBメモリーを使用する .....	48
●外部機器との接続 .....	65
●その他 .....	70

このたびは弊社の製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。

■お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。





# もくじ

## はじめに 2

安全上のご注意	3-4
使用上のご注意とお願い	5
付属品の確認	6

## 準備 7

各部の名称 (本体)	8
各部の名称 (リモコン)	9-10
テレビの設定手順	11
設置する	11
アンテナの接続	12
外部機器の接続	13
mini B-CASカードの準備	14
リモコンの準備	15-16
電源コードをつなぐ	17
電源を入れる	17
地上デジタル放送チャンネル設定	18-21

## テレビを見る 22

入力切替	23
チャンネルを切り換える	24
音量を調節する	25
音声を切り換える	25
字幕を切り換える	26
画面表示	26
番組表と番組情報を見る	27
オフタイマーを使う	28

## 地デジ設定メニュー 29

チャンネル設定	30-34
機器設定	35-36
映像設定	37-38
ユーザー設定	39-40

## システム設定 41

基本操作	42
画面	43
音声	44
その他	45
PC	46-47

## DVDを見る/SD・USBメモリーを使用する 48

DVDを見る	49
ディスク再生中にできる操作	50-54
SD/USB メディアを再生する	55-58
DVD設定メニュー画面	59-62
CDをSD/USBメモリーへ録音する	63-64

## 外部機器との接続 65

ビデオ映像出力のある機器との接続	66
HDMI出力のある機器との接続	67
PC (パソコン) との接続	68
イヤホン等との接続	69

## その他 70

故障かな?・・・と思ったら	71-74
チルト機能について	75
壁掛けについて	76
製品仕様	77
注意事項	78

# はじめに

本製品をお使いになる前に以下の物が全てそろっているか確認してください。万が一、不足しているものや破損しているものがある場合は販売店もしくは、ARIONサポートセンター（050-6865-6161）までご連絡ください。

**安全上のご注意**

**使用上のご注意とお願い**

**付属品の確認**



# 安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

本製品は安全に十分に配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。危険です。本製品および付属品をご使用になるときは事故を防ぐために、次の注意事項をよくご理解の上かならずお守りください。

この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



高圧注意を表します。



禁止事項を示します。



必ず指示に従います。

この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



接触禁止を表します。



分解・修理・改造禁止を表します。



コンセントの扱いに注意してください。

## 警告



電源プラグをコンセントから抜くときは必ず電源プラグをもって抜いてください。

濡れた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。



電源コードが損傷したり電源プラグが発熱したりしたときは、すぐに電源を切り、プラグが冷えたことを確認してコンセントから抜いてください。コードを抜くときはプラグを持ちながら行ってください。



雷が発生しているときは、本体・電源コードおよび配線に触れないで下さい。感電の原因となります。



本製品が水にぬれることは避けてください。感電の原因となります。



本製品の内部にものを差し込まないでください。火災・感電・故障の原因となります。



本製品を落としたとき、また落下物などで本製品を破損したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。



本製品の内部にものを差し込まないで下さい。



電源コードがねじれていたり、損傷したままでの使用はしないでください。火災や感電の原因となります。



本製品にあいている放熱穴をふさがないで下さい。内部に熱がこもり発火やけが、感電の原因となることがあります。



裏ぶたをはずさないでください。内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因となります。












下記の場合は、電源を切り電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店に修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。ご自身での修理は危険ですので、絶対になさらないでください。

- 落としたりして機器が破損した
- 機器の中にものが入った
- 熱器具に近づける
- 液や煙、音、または異臭がでた

- 機器を雨や湿気にさらした
- 電源コードや電源プラグが破損した
- 途中でつぎ足したりして加工する
- 本取扱説明書で対応できない事態が発生した

## 注意

---

-  振動の多い場所・不安定な場所では使用しないでください。  
けが・故障の原因となることがあります。
-  湿気、ほこりの多い場所や、湯気が当たる場所に置かないで下さい。  
火災、感電の原因となることがあります。
-  直射日光が当たる場所や温度が高くなる場所に放置しないで下さい。  
火災、故障の原因となることがあります。
-  画面に衝撃を加えないで下さい。  
故障・破損してけがの原因になります。
-  イヤホンを使用するときは音量にお気をつけください。  
大きな音で長時間続けて聞くと、聴覚障害の原因になります。
-  内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。
  - 本製品をあお向けや横倒し、逆さまにする。
  - 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に置く。
  - テーブルクロスをかけたり、じゅうたん、布団の上に置く。
-  移動するときは、電源プラグ、外部との接続をはずしてください。
-  旅行などで長時間ご使用にならないときは、安全のため電源コードをコンセントから抜いてください。
-  お手入れの際は安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。

# 使用上のご注意とお願い

## ●はじめに

この度は弊社製品をお買い上げいただきありがとうございました。本製品を安全かつ効果的にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになった後は大切に保管し、必要な時に再度お読みください。

- ・本製品の改造は感電や火災などの恐れがありますので行わないでください。
- ・この製品を使用できるのは日本国内に限ります。国外では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
- ・本製品の仕様は改良、改善のため予告なく変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## ●表示について

本取扱説明書のイラスト、画面表示などは、見やすくする為に拡大や簡略化しています。実際とは多少異なる部分があります。

## ●データについて

本製品にはモデム/LAN端子は搭載されておりません。そのため双方向番組サービス等ご利用にならないサービスがあります。予めご了承ください。

## ●デジタル放送について

デジタル放送においては、受信状況の悪化や妨害ノイズの影響で、画面上にブロックノイズ（モザイク状のノイズ）が発生したり画面が消えて（ブラックアウト）しまう事があります。本製品にはデジタル放送の信号を制御する為に高度なソフトウェアを搭載しておりますが、その様な状況でご利用された場合、受信環境が改善されても、まれに操作を受け付けなくなったり、画面が消えたままになる事があります。このような時は電源プラグをコンセントから抜いて、10秒以上放置してから再度電源プラグを入れて動作を確認してください。

## ●アフターサポート

本製品をご使用中に視聴状況や操作などがおかしいと感じる症状がありましたら、まずは本取扱説明書71ページの「故障かな?…と思ったら」をご覧ください、該当する項目のチェックをお願い致します。それでも症状が改善されない場合やご不明な点がございましたら弊社サポートセンターまでお気軽にお問合わせください。尚、お問合せの際には商品の型名をお知らせください。

## ●液晶パネルの特徴について

- ・液晶パネルは製造上、非常に高精度な技術で作られており99.99%以上の有効画素数を実現してますが、ごくわずかに画面の一部に光らない点（画素欠け）や周囲と異なる色の点灯したままの点（輝点）が存在する場合があります。これは故障ではありませんので予めご了承ください。
- ・液晶パネルは長時間同じ画像を表示していると残像（画面焼けの様な症状）が出たり、液晶パネルの寿命を縮めてしまう可能性があります。ご使用にならない時は必ず電源をお切りください。
- 本製品を廃棄、または他の人に譲渡するとき
  - ・本製品の譲渡や廃棄の際の個人情報保護のため放送やユーザー設定によって本機に保持された個人情報、チャンネル設定の消去を行ってください。本取扱説明書39ページの「初期化」をご覧ください、設定項目を工場出荷状態に戻してください。
  - ・mini B-CASカードの登録廃止、登録名義変更などについては、(株)ビーエスコンディショナルアクセスシステムズにお問い合わせください。(カスタマーセンターTEL：0570-000-250)
  - ・ゴミ廃棄場で処分されるゴミの中にこの製品を捨てないでください。廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

## 免責事項

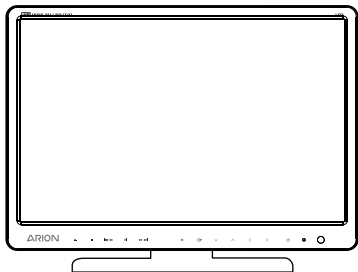
**下記の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。**

- 地震や雷などの自然災害、火災、第三者の行為、その他の事項、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な障害（事業利益の損害、事業の中断、視聴料金の損失など）。
- 本製品を記載の注意事項を守らず誤った使用をした場合、お客様自身や他の人に死亡、重傷、傷害、物的損害、危害や財産等の損害。
- 接続機器との組み合わせによる誤作動などから生じた損害。

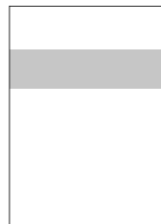
## 付属品の確認

本製品をお使いになる前に以下の物が全てそろっているか確認してください。万が一、不足しているものや破損しているものがある場合は販売店もしくは、ARIONサポートセンター（050-6865-6161）までご連絡ください。

テレビ本体



取扱説明書（本書）



リモコンとボタン電池



保証書



ACアダプター（電源コード）



mini B-CASカード  
（固定ネジセット含む）



# 準備

地上デジタル放送（フルセグまたはワンセグ放送）をお楽しみいただくために必要なアンテナ接続方法、mini B-CASカード挿入方法、本製品の各部の名称、主な機能、リモコンのボタンの説明などをご案内いたします。

**各部の名称（本体）**

**各部の名称（リモコン）**

**テレビの設定手順**

**設置する**

**アンテナの接続**

**外部機器の接続**

**mini B-CASカードの準備**

**リモコンの準備**

**電源コードをつなぐ**

**電源を入れる**

**地デジ放送チャンネル設定**

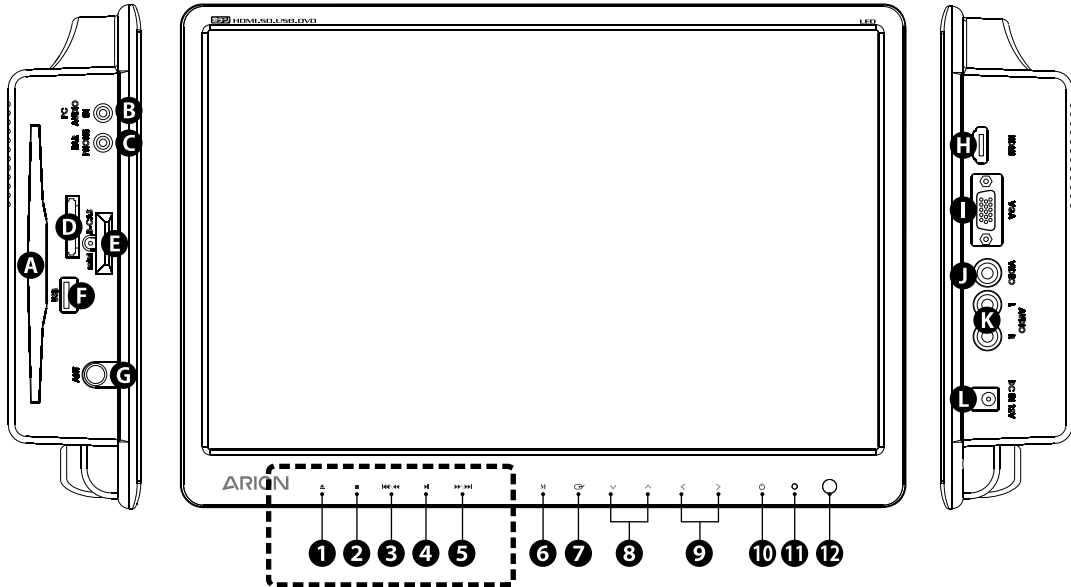
地域設定

初期スキャン

B-CASカードテスト

# 各部の名称（本体）

- 表示例として使用している表示画面については、実際の画面と異なる場合があります。
- ※ 本体のボタンはタッチ式です。本体のタッチボタンは軽く指で触れるだけで操作ができます。タッチボタン部分を強く押すと故障の原因になります。
- ※ タッチボタンはツメや鋭利なもの或いは非導電性の物などでは操作できません。指の腹等で軽く触れるように操作してください。



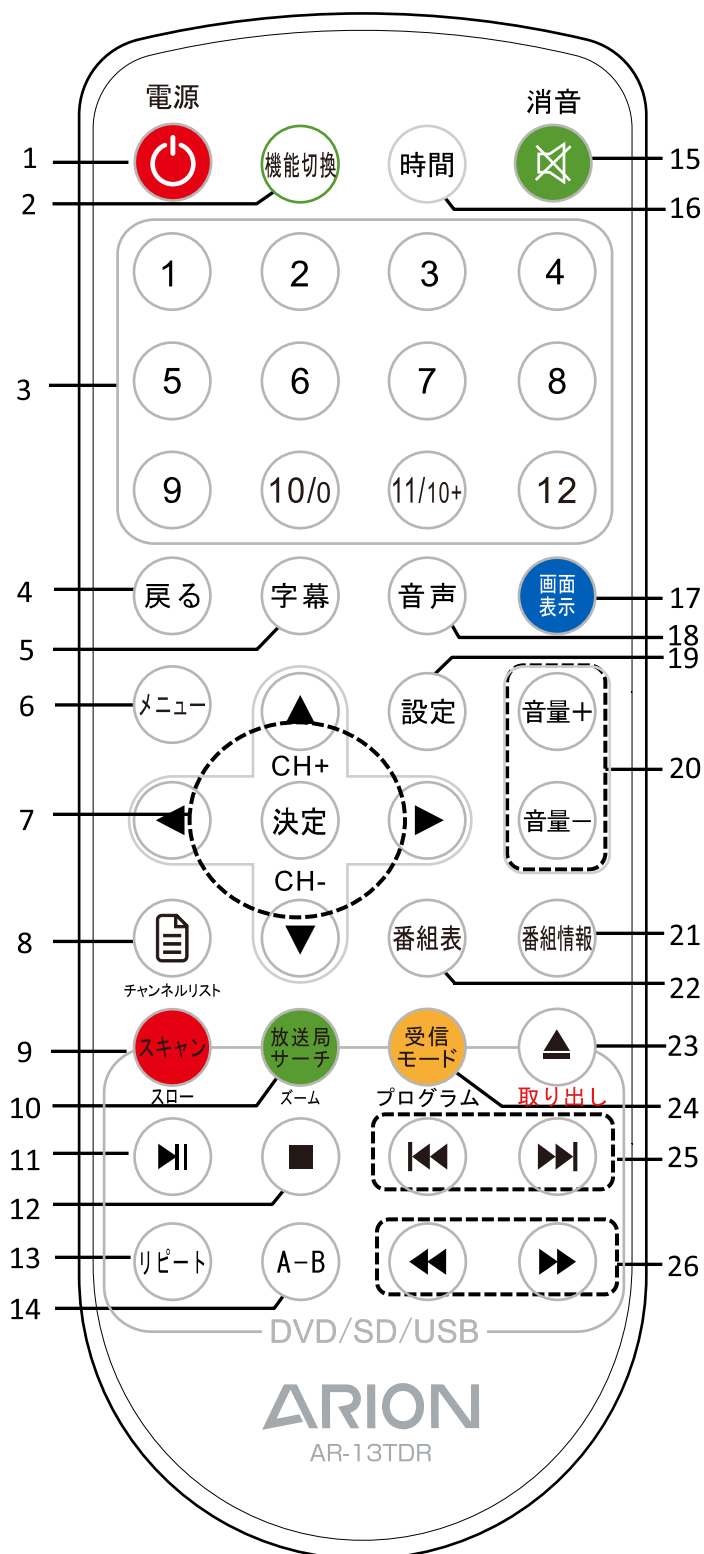
(DVD/SD/USBモード専用)

- |               |  |
|---------------|--|
| ① 取り出し        |  |
| ② 停止          |  |
| ③ スキップ(-)/巻戻し | ボタンを短押し（1秒以内）：巻き戻します。<br>ボタンを長押し（3秒以上）：前のチャプターやファイルを再生します。       |
| ④ 再生/一時停止     |  |
| ⑤ スキップ(+)/早送り | ボタンを短押し（1秒以内）：早送ります。<br>ボタンを長押し（3秒以上）：次のチャプターやファイルを再生します。        |
| ⑥ メニューボタン     | システム設定画面が表示されます。   |
| ⑦ 外部入力機能ボタン   | テレビにつないだビデオデッキ、DVDプレーヤーなどの外部機器の映像を見るときに使用します。（TV・DVD・HDMI・AV・PC） |
| ⑧ チャンネルボタン    | チャンネルの選択やメニュー設定時の項目の選択に使用します。                                    |
| ⑨ 音量ボタン       | 音量の調節やメニュー設定時の項目の選択に使用します。                                       |
| ⑩ 電源ボタン       | テレビの電源をオン、オフに切り替えます。   |
| ⑪ 電源表示ランプ     | スタンバイ状態のときは赤色に点灯します。電源オンにすると緑色に点灯します。                            |
| ⑫ リモコン受信部     |  |

- A ディスクスロット（挿入口）
- B PC用音声入力端子
- C イヤホン出力端子
- D SDカード差込口
- E mini B-CASカード挿入口
- F USB入力端子

- G アンテナ入力
- H HDMI入力端子
- I PC用モニター入力端子
- J ビデオ映像入力端子
- K ビデオ音声入力端子
- L 電源入力端子

# 各部の名称 (リモコン)



- 1. 電源ボタン**  
テレビの電源をオン、オフに切替えます。
- 2. 機能切替ボタン**  
テレビにつないだビデオデッキ、DVDプレーヤーなどの外部機器の映像を見る時に使用します。(TV・DVD・HDMI・AV・PC)
- 3. 数字ボタン (0~12)**  
チャンネル等を切り切替えます。
- 4. 戻るボタン**  
設定を操作している際に一つ前の操作に戻す時に使用します。
- 5. 字幕ボタン**  
字幕のある番組では、ボタンを押すたびに字幕表示/非表示を切り切替えることができます。
- 6. メニューボタン**
  - ①TVモードチャンネル設定画面を表示します。
  - ②DVDモードで設定画面に入ります。
  - ③DVDモードで2回押すとDVD/SDカード/USBの再生を切り替えることができます。
- 7. 方向▲▼◀▶/決定ボタン**
  - ①設定や電子番組表のカーソル移動を行います。
  - ②設定の決定をします。
  - ③CH+/CH-ボタン：チャンネルを切り切替えます。
- 8. チャンネルリストボタン (テレビモード専用)**  
チャンネルリストを表示します。
- 9. スキャン/スローボタン**
  - ①チャンネルをスキャンします。
  - ②DVDモードでスロー再生を行います。
- 10. 放送局サーチ/ズームボタン**
  - ①TVモードで視聴中の放送局信号を検索します。
  - ②DVDモードで映像を拡大または縮小します。
- 11. 再生/一時停止 ▶|| ボタン (DVDモード専用)**  
押すたびに再生と一時停止を繰り返します。
- 12. 停止 ■ ボタン (DVDモード専用)**  
再生を停止します。
- 13. リピートボタン (DVDモード専用)**  
ディスクの再生中、チャプターやタイトルごとにリピートできます。
- 14. A-Bボタン (DVDモード専用)**  
ディスクの再生中AからBまで繰り返し再生します。
- 15. 消音ボタン**  
音量を消音状態にします。もう一度押すと元の音量に戻ります。
- 16. 時間ボタン (DVDモード専用)**  
チャプターや時間を指定して再生します。
- 17. 画面表示ボタン**  
視聴中のディスクまたはチャンネルの情報を表示します。
- 18. 音声ボタン**  
音声を切り切替える際に使用します。
- 19. 設定ボタン**  
システム設定を行います。
- 20. 音量+/音量-ボタン**  
音量を調整します。
- 21. 番組情報ボタン (テレビモード専用)**  
番組情報を表示します。
- 22. 番組表ボタン (テレビモード専用)**  
地上デジタル番組 (EPG) を表示します。
- 23. 取り出しボタン**  
CD/DVDディスクを取り出したり入れたりするボタンです。
- 24. 受信モード/プログラムボタン**
  - ①地上デジタルハイビジョン (フルセグ) 以外に、電波が弱い地域や場所でも使えるようにワンセグ受信機能も設けてあります。電波が弱くフルセグを受信できない場合は、ワンセグ放送でも楽しめるようにこのボタンを使用します。「フルセグのみ」→「ワンセグのみ」「自動切替え」の順番で切り替わりますが、初めて設定する際は必ずフルセグのみの状態でチャンネル設定をおこなってください。
  - ②DVDモードでプログラム再生を行います。
- 25. ◀▶ ボタン (DVDモード専用)**  
ディスク再生中に押すと前/次のチャプターに移動します。
- 26. ◀▶ ボタン (DVDモード専用)**  
ディスク再生中に押すと早戻し/早送りをを行います。



# テレビの設定手順

## ●テレビの設定手順

本製品をご利用いただくために下記の設定・接続が必要となります。

1 本体を設置する



2 アンテナを接続する



3 (必要に応じて) 外部映像機器と接続する



4 mini B-CASカードを入れる



5 リモコンの準備をする



6 電源コードを接続する



7 電源を入れる



8 地上デジタルチャンネル設定



お好みに合わせて各種設定を行ってください。

## 設置する

安全に本製品をご利用いただくために下記の注意事項を守って設置してください。

### ※注意

- ・傾いていない水平な場所に設置してください。
- ・不安定な場所、振動のある場所、落下の恐れがある場所には設置しないで下さい。
- ・極端に温度が高いところや低いところには設置しないで下さい。

# アンテナの接続

本製品は地上デジタル放送（フルセグまたはワンセグ）が受信できるテレビです。本製品をご利用いただくためには下記の確認と設定が必要となります。

本製品はアンテナケーブルが同梱されていないので市販用のアンテナケーブルを購入して使うようお願い致します。

## ●地上デジタル放送を受信される場合

UHFアンテナ(地上デジタル用)が設置されているか確認する必要があります。

UHFアンテナ(地上デジタル用)が設置されていない場合は地上デジタル放送はご覧いただけません。

UHFアンテナの購入、設置に関してはお買い上げ頂いた販売店にご相談ください。

※現在UHFアンテナを使用している場合、地上デジタル放送を受信できますが、アンテナ受信レベルが弱い(低下)場合は画面にモザイク状にノイズが入るか、画面が表示されず音声のみになるなどの症状が出る場合がありますので、アンテナの取替えや調整、ブースター(電波増幅器)などが必要になる場合があります。

アンテナレベルが弱い場合、ブースター(電波増幅器)のご利用をお勧めします。

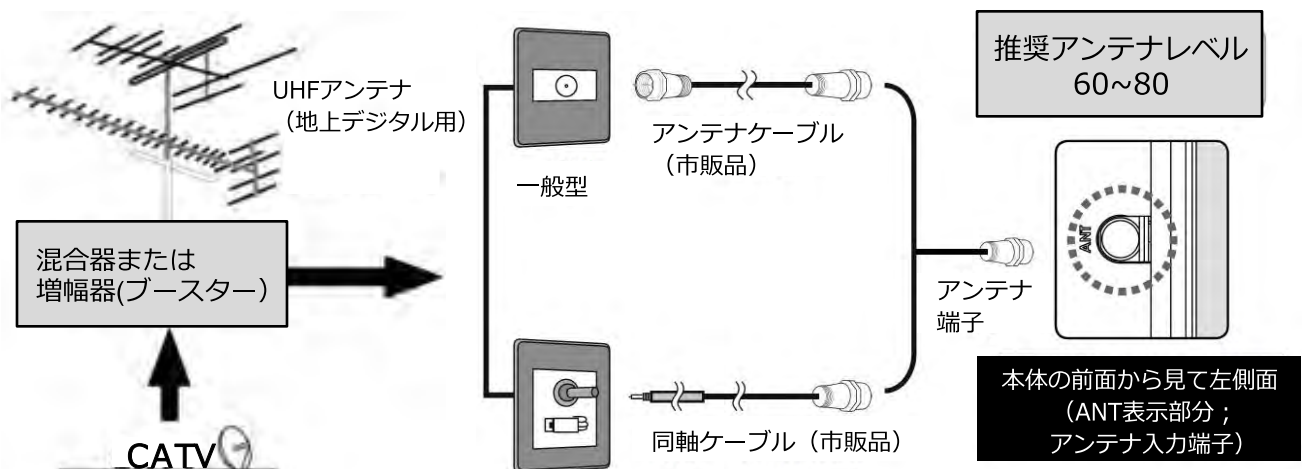
ブースター(電波増幅器)の機種によっては設置及び調整に専門の知識と技術が必要になりますのでご購入の際は販売店や専門の業者にご相談ください。

※集合住宅などの場合は他の部屋などに影響が出る可能性があります。事前に管理者にご相談ください。

## ※注意

CATV(ケーブルテレビ)で地上デジタル放送をご覧になるお客さまへ

お住まいの地域のケーブルテレビで地上デジタル放送が開始されているかの確認は、各ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。また、各ケーブルテレビ会社によって伝送方式や接続方法が異なる場合があります。詳しくは各ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。



## 室内側(壁)のアンテナ端子形状の確認と接続

### ●室内側(壁)のアンテナ端子形状の確認

上図のアンテナ端子形状が一般型の場合は市販品のアンテナケーブルをそのまま接続してお使いいただけますが、一般型以外の形状の場合は市販品の同軸ケーブルが必要です。お買い上げ頂いた販売店にご相談ください。

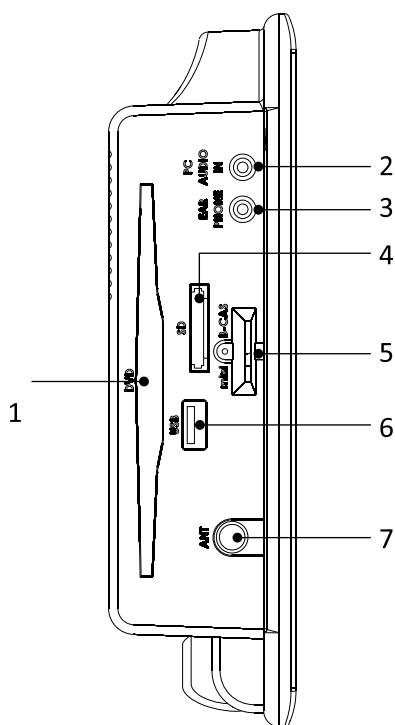
### ●室内側(壁)のアンテナ端子とテレビ本体のアンテナ端子の接続

上図のように室内(壁)のアンテナ端子と市販品のアンテナケーブルを接続してからテレビの側面にあるアンテナ端子にしっかりと接続します。

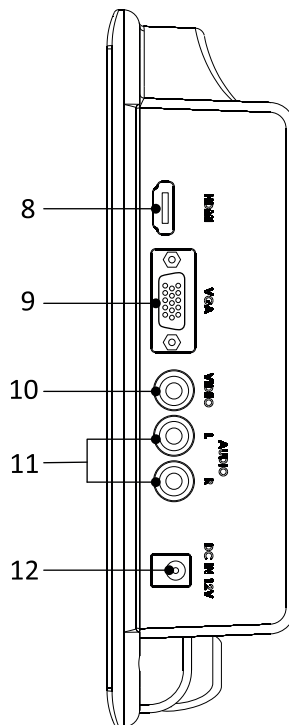
## 外部機器の接続

DVDプレイヤーやPC(パソコン)等の外部機器を接続する場合は本体側面の各入力端子を使用します。接続する機器に対応した入力端子へ接続してください。

※接続した他機器について、本製品との相性等の関係で正常に映像や音声が出力されない場合があります。



本体の左側面



本体の右側面

### 1. DVDスロット

CDやDVDディスクはここから挿入します。

### 2. オーディオ入力端子

PCからの音声出力を接続します。

### 3. イヤホン出力端子

イヤホンを使用する際に接続します。

※音量には十分ご注意ください。

### 4. SDカードスロット

SDカードの差し込み口です。

### 5. mini B-CASカードスロット

mini B-CASカードの差し込み口です。

### 6. USB入力端子

USBメモリーの差し込み口です。

### 7. アンテナ入力

アンテナケーブルを接続します。

### 8. HDMI入力端子

HDMI出力端子付きの機器に対応しています。

### 9. PC用モニター入力端子

PCのRGBケーブルからの映像出力に対応しています。

### 10. 映像入力端子

ビデオ映像出力端子付きの機器に対応しています。

### 11. ビデオ音声/DVD音声入力端子

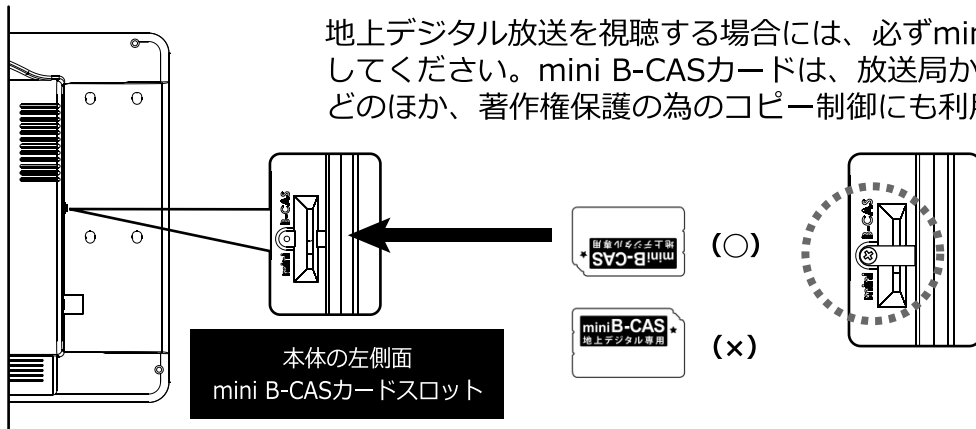
ビデオ/DVD音声入力端子共用の音声入力端子です。

### 12. 電源入力端子

電源コードを接続します。

## mini B-CASカードの準備

地上デジタル放送を視聴する場合には、必ずmini B-CASカードを挿入してください。mini B-CASカードは、放送局からのメッセージ管理などのほか、著作権保護の為にコピー制御にも利用されています。



mini B-CASカードの挿入時は、本製品の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で挿入します。本体左側面にあるmini B-CASカードのスロットにmini B-CASカードを挿入します。上図のようにmini B-CASカードは「mini B-CASカード」と書かれた面が本体後面を向くように、矢印の方向へカチッと音がするまで挿入してください。挿入した後は盗難防止のため同梱されたネジで固定します。

※必ず矢印の方向へ挿入してください。

挿入方向を間違えるとmini B-CASカードは機能せずに、放送が受信されません。

### mini B-CASカードを抜くとき

● mini B-CASカードを抜く必要がある時は、本製品の電源プラグを電源コンセントから抜いた後、ネジを緩めて、mini B-CASカードをゆっくりと引き出してください。

※挿入されているmini B-CASカードはカードを軽く押し込むことで、カードスロットから少しだけ出てきます。出た部分を持ってゆっくりと引き出してください。

● mini B-CASカードにはIC（集積回路）が組み込まれているため、画面にmini B-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差しをしないでください。

### mini B-CASカードについて

- 本製品に付属のmini B-CASカードには1枚ごとに違う番号(B-CASカード番号)が付与されています。
- mini B-CASカードに関する質問や台紙の内容などに関してご不明な点がある場合は下記までご連絡ください。

(株) ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター TEL:0570-000-250

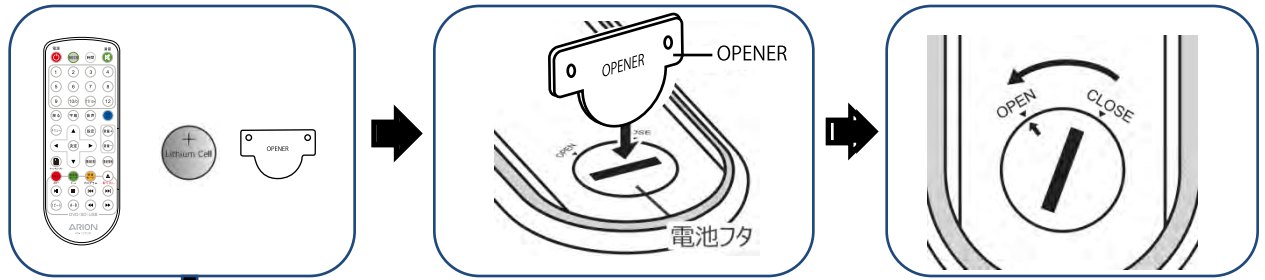
### mini B-CASカード取り扱いのご注意

- ・ 折り曲げたり、変形させないでください。
- ・ 重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
- ・ 水をかけたり、ぬれた手でふれないでください。
- ・ IC（集積回路）部分には手をふれないでください。
- ・ 分解加工は行わないでください。
- ・ ご使用中にはmini B-CASカード抜き差しはしないでください。デジタル放送が視聴できなくなる場合があります。
- ・ mini B-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となることがあります。
- ・ 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えるとmini B-CASカードは機能しません。
- ・ mini B-CASカードが貼ってある台紙の説明をご覧ください。

## リモコンの準備

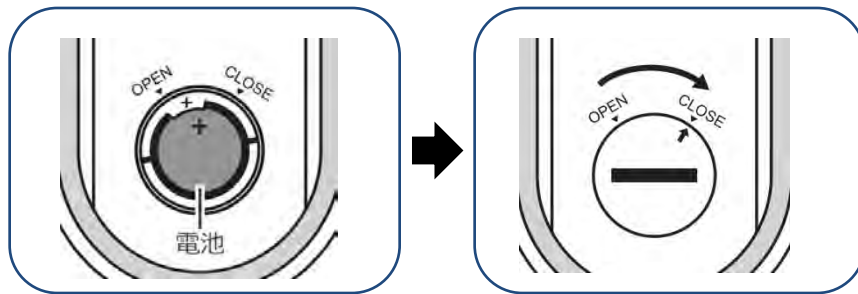
### ●リモコンに電池を入れる

※ご使用になる前に、電池を入れてください。



1. リモコン、テスト用電池を用意してください。また、電池フタを開けるためOPENER(オープナー)を用意してください。

2. 電池フタを開けます。  
リモコン裏側の電池フタをOPENER(オープナー)で「↑」マークを「OPEN」まで回して外します。



3. 電池を入れます。  
リチウム電池 (CR2025) の「+」を上にして入れます。

4. 電池フタを閉じます。  
電池フタの「↑」マークを「OPEN」に向けて付け、OPENER(オープナー)で電池フタを「CLOSE」まで回して閉めます。

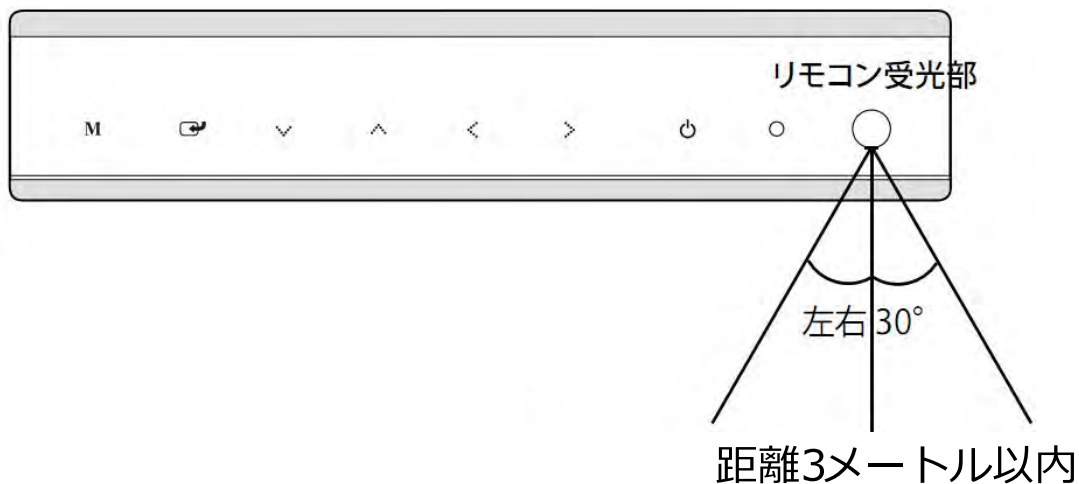
### ⚠ 注意

※電池の誤った使い方は、液漏れや破裂の原因になります。次の点にご注意ください。

- 電池の「+、-」は正しい方向で入れてください。
- 使用済みの電池や有効期限切れの電池を使用しないでください。
- 長時間ご使用にならない場合は、電池をリモコンから取り出しておいてください。
- 電池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり、火の中に投入しないでください。
- 液漏れが生じた場合は、漏れた液を拭いて、新しい電池と交換してください。
- ボタン電池は、小さいお子様が誤って飲み込むおそれがあります。  
電池は幼児の手の届かないところに保管してください。  
万一飲み込んだ場合はただちに医師の指示を受けてください。

## ● 基本的な使い方

リモコンはディスプレイ本体のリモコン受光部へ向けて操作してください。  
本製品のリモコン対応範囲は3メートル以内、左右30°以内（下記図参照）です。  
またリモコンとリモコン受信部の間に物を置かないようにしてください。



## 電源コードをつなぐ

付属の電源コードの本体側プラグを本体右側面の「電源入力端子」に接続し、コンセント側プラグを家庭用100Vの電源コンセントに接続してください。

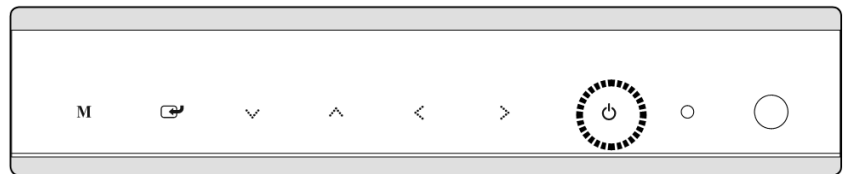




本体の前面から見て右側面  
(12V表示部分；電源入力端子)

### ※注意

- ・電源をつなげる前に、全ての必要な接続が適切に行われているか確認してください。
- ・電源プラグを挿入するのが難しい場合は、それをひっくり返して再挿入してください。
- ・本製品を長期間使用しない場合は電源を抜いてください。
- ・電源コンセントはACアダプターが容易に抜き差しできる場所を選んでください。

## 電源を入れる



1. 予めケーブル類を接続してください。
2. 本体の電源表示ランプが赤色に点灯し、スタンバイ状態になります。
3. テレビの電源をオンにするには、リモコンの  ボタン、または本体の  ボタンを押してください。電源ランプが緑色(待機中には赤色ランプ)に点灯します。

### ※注意

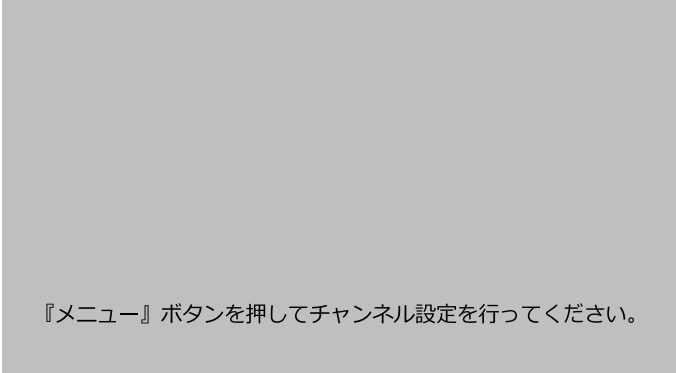
- ・電源を入れてから画面が映るまでに数秒かかります。画面が表示されるまで少しお待ちください。
- ・本体のタッチボタンは軽く指で触れるだけで操作ができます。タッチボタン部分を強く押すと故障の原因になります。
- ・タッチボタンはツメや鋭利なもの或いは非導電性の物などでは操作できません。指の腹等で軽く触れるように操作してください。

# 地上デジタル放送チャンネル設定

※地上デジタル設定メニュー画面はテレビ入力モードの時、操作可能です。

## 1.地域設定


お買い上げ後、初めてTVモードに切り換えるとテレビ画面に「『メニュー』ボタンを押してチャンネル設定を行ってください。」という文字が表示されます。

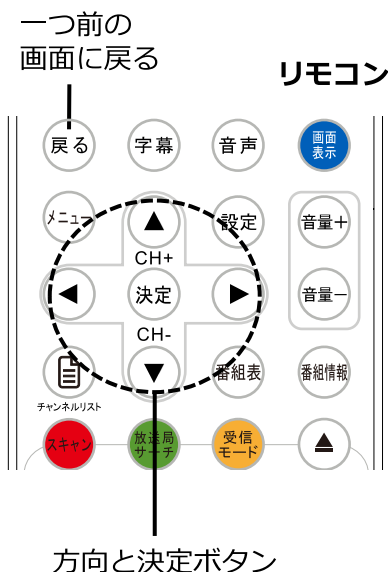
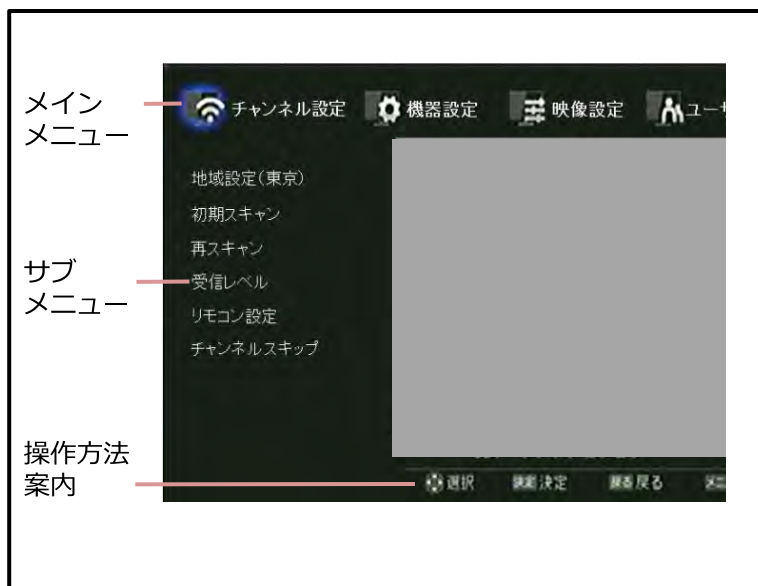


『メニュー』ボタンを押してチャンネル設定を行ってください。

初めてチャンネルを設定する前の画面

### 1) メニュー画面に入ります。

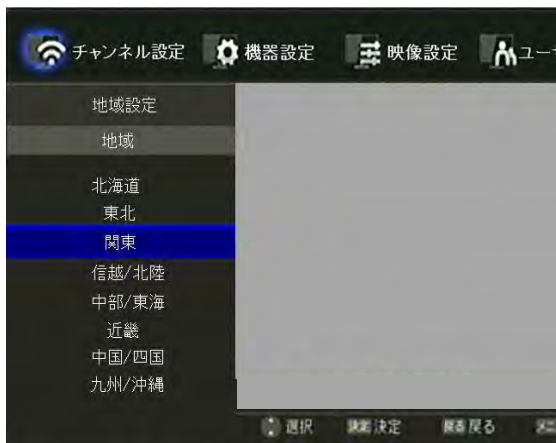
リモコンの  ボタンを押すと、「メニュー画面」が表示されます。下記のメニュー画面を見ながらリモコンのボタンを利用して、選びたい項目を選択してください。





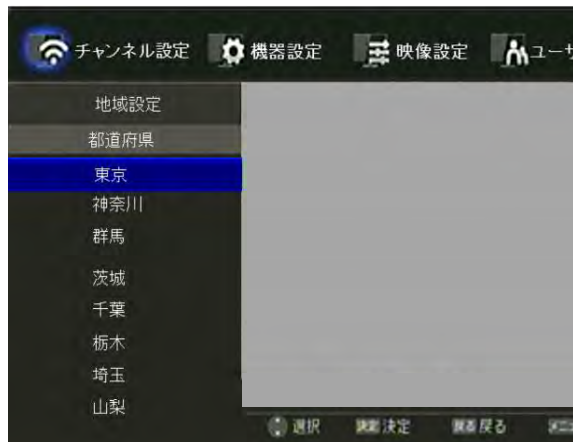
## 2)地域設定を行います。

- ①▼ボタンを押すと青いバーが地域設定(東京)の位置に移動します。決定 ボタンを押すと下記の画面に変わります。



※初期値は「東京」になっています。

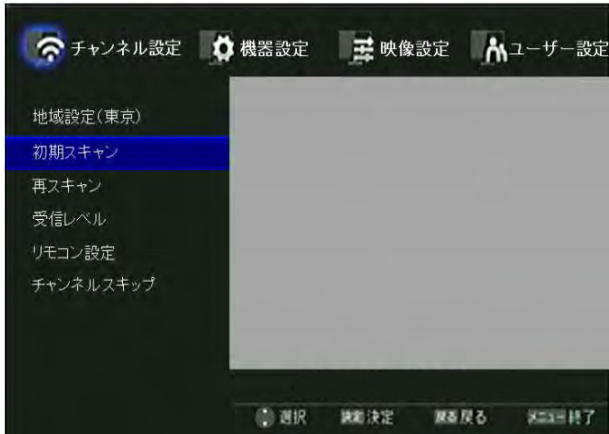
- ②▲▼ボタンを利用して地域を選び、決定 ボタンを押すと下記の画面に変わります。



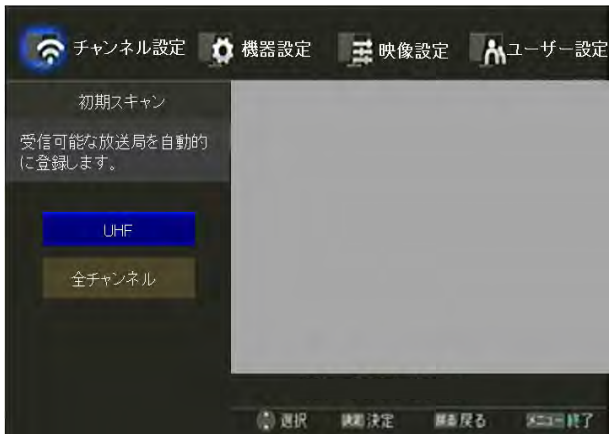
- ③上記の画面で▲▼でお住まい都道府県を選び、決定 ボタンを押すと地域設定が終わります。

## 2.初期スキャン

- ①初期スキャンを選択して、**決定** ボタンを押すと下記の画面が出ます。

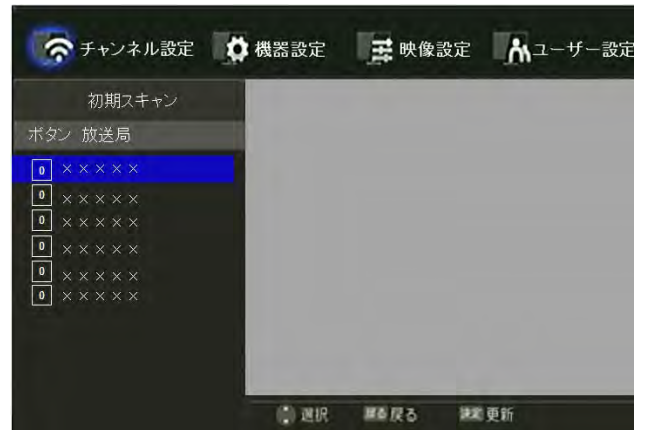


- ② UHFまたは全チャンネルを選択し、**決定** ボタンを押すと受信できる放送局がスキャンされ自動で登録されます。  
※ケーブルテレビの場合は全チャンネルを選択してください。



100%になるまでお待ちください。

- ③チャンネルスキャンが完了すると下記の画面が自動的に出ます。



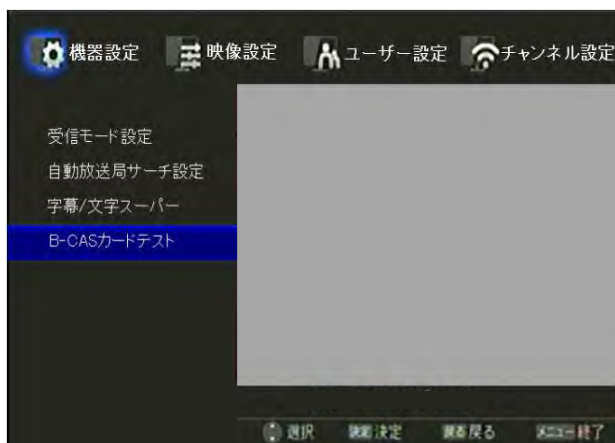
- ④▲▼ボタンで放送局を選択して、**決定** ボタンを押すと設定が見ることができます。

### ※注意：

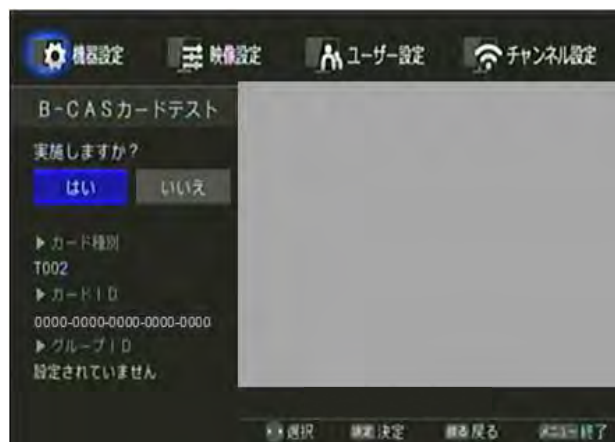
スキャン中に電源を切ったり、mini B-CASカードを抜いたりしないでください。  
故障の原因となります。

### 3.B-CASカードテスト

- ① 「メニュー」→「機器設定」→「B-CASカードテスト」を選択して、**決定** ボタンを押します。

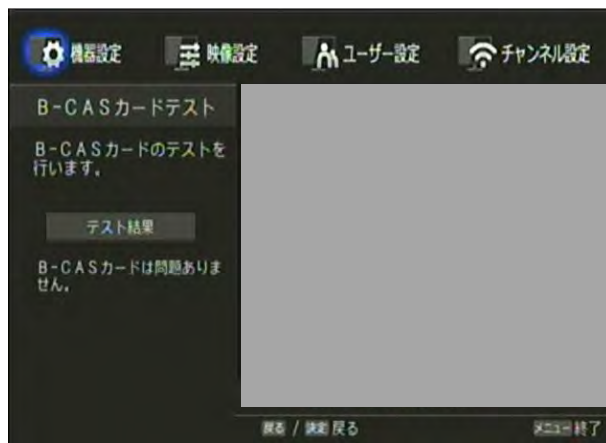


- ② 「はい」または「いいえ」を、◀▶ボタンで選択します。



※「いいえ」を選択した場合、テストを行わずメニュー画面に戻ります。

- ③テストの結果を表示します。



B-CASカードのテストが正常に行われた場合は「B-CASカードは問題ありません。」というメッセージが表示されます。

#### ※テスト失敗した場合は

B-CASカードのテストでエラーが出た場合、mini B-CASカードが正しくセットされていないか、mini B-CASカードそのものに異常がある可能性があります。

以上で地上デジタル放送の設定は完了です。リモコンのチャンネルボタンを押せば地上デジタル放送の番組がすぐ視聴できます。

※チャンネルスキャンが完了したら、本体チャンネル情報を記録するために、1～2分ほど電源を切らないでください。

# テレビを見る

ここでは、本製品をお使いいただく際の基本的な操作方法や、様々な機能のご使用方法をご案内いたします。

**入力切換**

**チャンネルを切り換える**

**音量を調節する**

**音声を切り換える**

**字幕を切り換える**

**画面表示**

**番組表・番組情報を見る**

**オフタイマーを使う**

# 入力切換

1. テレビを見る時は、電源を入れてからリモコンの機能切換を押して「方向」ボタンで「TV」を選択し、決定ボタンを押します。

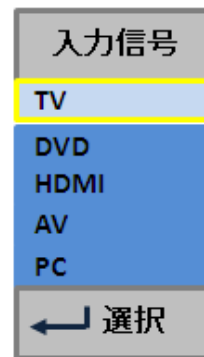


リモコン



本体ボタン

機能切換メニュー



※メニューは10秒間操作しないと消えます。

	視聴ができる放送・入力
TV	地上デジタル放送（フルセグ・ワンセグ）
DVD	内蔵DVDで再生できるDVD・CD 再生できるデータが入っているSD/USBメモリー
HDMI	HDMIケーブルで接続した外部機器
AV	ビデオ映像・音声ケーブルで接続した外部機器
PC	PC用モニター・音声ケーブルで接続した外部機器

※入力切換を行うと、視聴している入力モードの名称が画面右上に表示されます。

# チャンネルを切り換える

## チャンネルを選ぶ（選局）



### ●数字ボタン

数字ボタンを押すと割り当てられているチャンネルに切り換わります。

### ●CH+/CH-ボタン

CH+/CH-ボタンを押すと登録されているチャンネル順にチャンネルが切り換わります。

### ●チャンネルリストボタン

チャンネルリストボタンを押し、CH+/CH-ボタンで観たいチャンネルを選び、決定ボタンを押して選局します。

## 受信モードを切り換える

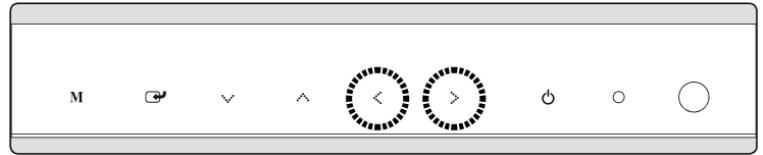
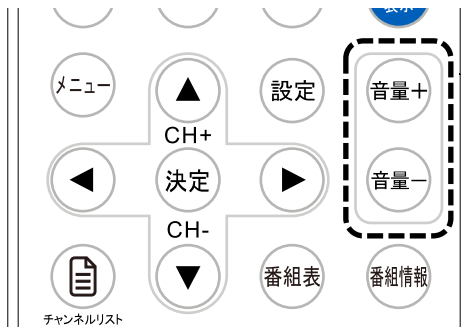


テレビを視聴している状態でリモコンの受信モードボタンを押すと、自動切換→ワンセグのみ→フルセグのみの3通りから選択できます。

※自動切換を選択した場合、フルセグとワンセグが切り換わる時に音声や映像が途切れたり停止する場合がありますが故障ではありません。気になる方は「フルセグのみ」又は「ワンセグのみ」を選択してください。



## 音量を調節する



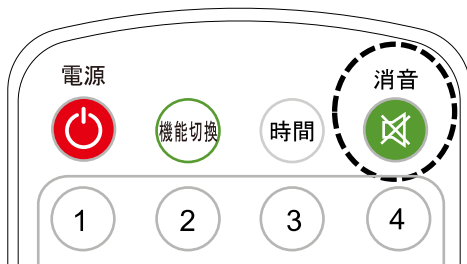
1. リモコンの音量+ボタンで音量が大きく、音量-ボタンで小さくなります。
2. 本体の音量ボタン<>でも調整できます。



※ 音量調整OSDメニューはボタン操作がないと、約3秒後に自動で消えます。

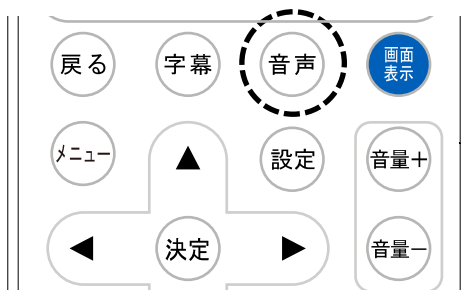


※消音の表示は自動的に消えることはありません。



3. **消音** ボタンを押すと音声が一時的に出なくなります。
4. もう一度「消音」ボタンを押すか、音量ボタンで音を調整する、もしくは電源を切ることで消音機能は解除されます。

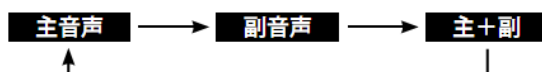
## 音声を切り換える



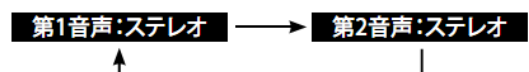
音声情報が複数ある番組（二ヶ国語音声放送など）の場合、リモコンの **音声** ボタンを押すと音声切り換え、画面に現在の音声情報が表示されます。

※放送によって音声切り換えができない場合があります。

二ヶ国語音声の場合



二ヶ国語ステレオ音声の場合



## 字幕を切り換える



字幕のある番組の時に、字幕の表示・非表示を切り換えることができます。

1. デジタル放送視聴中に「字幕」ボタンを押します。
2. 画面には現在表示中の字幕言語情報が表示されます。

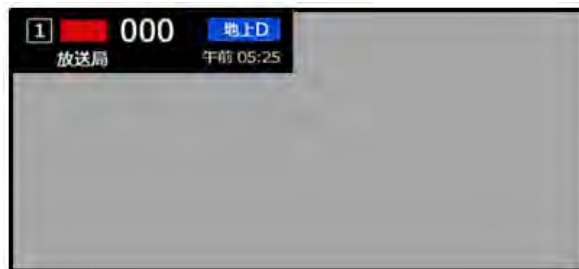
### ※注意

- ・ 字幕を押すたびに字幕の表示・非表示が切り換わります。
- ・ 放送によっては字幕切替できない場合があります。
- ・ 字幕放送非対応の番組を視聴中に字幕を押しても字幕は表示されません。
- ・ 地上デジタル放送の字幕の設定は地デジ設定メニューから行えます。詳しくは36ページをご覧ください。

## 画面表示



リモコンの「画面表示」を押すと、画面に各種情報が表示されます。ボタンを押すごとに、表示画面が変わります。



画面表示が消える



# 番組表と番組情報を見る



1. 番組の視聴中に、リモコンの **番組表** ボタンを押すと、番組表が表示されます。  
※操作を終了する場合は、再度 **番組表** を押すか **戻る** を押します。



※番組の視聴中に番組情報ボタンを押すと、視聴中の番組情報が表示されます。

※画像はイメージであり、番組によって異なります。

2. リモコンの方向ボタンで放送局及び番組を選択し決定ボタンを押すと、番組情報（EPG情報）が表示されます。



※画像はイメージであり、番組によって異なります。

※操作を終了する場合は、再度「番組情報」を押すか **戻る** を押します。

※未視聴のチャンネルはデータ取得中が点滅し、しばらくするとデータが表示されます。視聴する場合は決定を押します。**戻る** を押すと元の番組視聴に戻ります。

# オフタイマーを使う



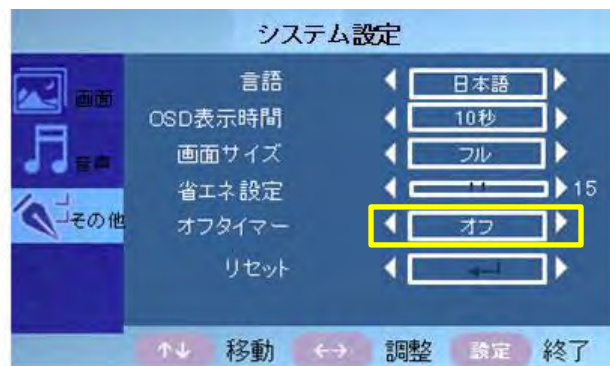
設定した時間が経過すると、自動的に電源オフになります。

1. リモコンの **設定** ボタンを押すとシステム設定画面が表示されます。
2. ▲▼ボタンで「その他」を選択し、▶ボタンを押すとサブメニューに入り、再度▲▼ボタンでオフタイマーを選択します。
3. ◀▶ボタンで「オフタイマー」時間を設定します。
4. **設定** ボタンで調整の内容を保存し、メインメニュー項目に戻ります。再度 **設定** ボタンを押すと、本体設定画面を終了します。

※オフ (OFF) 、5、10、20、30、60、120分の順番に設定できます。

※オフタイマー設定後に、電源を切る前の1分間から、画面に「××秒待機状態へ」という文字が表示されます。キャンセルする場合は設定ボタンを押してください。

※電源を切るとオフタイマー設定はリセットされます。



※設定画面は10秒間操作しないと消えます。

# 地デジ設定メニュー

ここでは、地デジ設定画面での操作方法をご案内いたします。地デジ設定画面ではチャンネル設定、機器設定、映像設定、ユーザー設定を行うことができます。

## チャンネル設定

- 地域設定
- 初期スキャン
- 再スキャン
- 受信レベル
- リモコン設定
- チャンネルスキップ

## 機器設定

- 受信モード設定
- 自動放送局サーチ設定
- 字幕/文字スーパー
- B-CASカードテスト

## 映像設定

- 明るさ
- コントラスト
- 色の濃さ
- 色合い

## ユーザー設定

- 初期化
- 製品バージョン情報
- アップデート

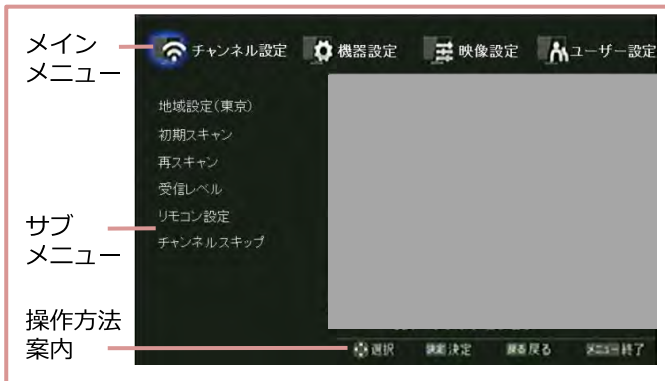
# チャンネル設定

## 地域設定

※リモコンの「メニュー」ボタンから始めます。

メニュー ボタンを押すと、「メニュー画面」が表示されます。

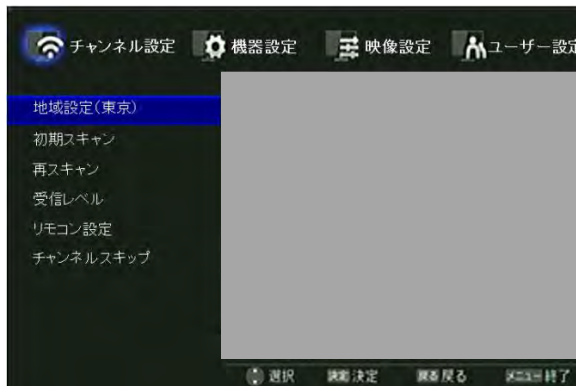
下記のメニュー画面を見ながらリモコンのボタンを利用して、  
選びたい項目を選択してください。



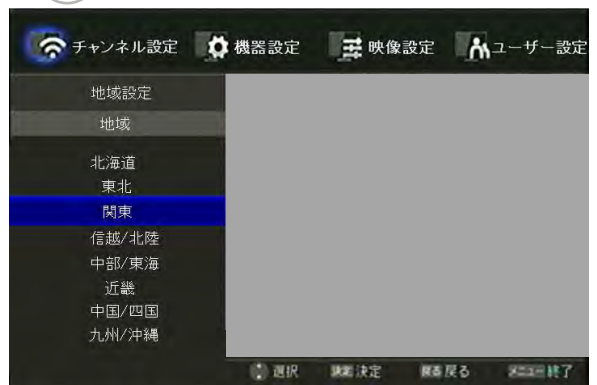
1. 「チャンネル設定」を選択して、決定 ボタンを押します。



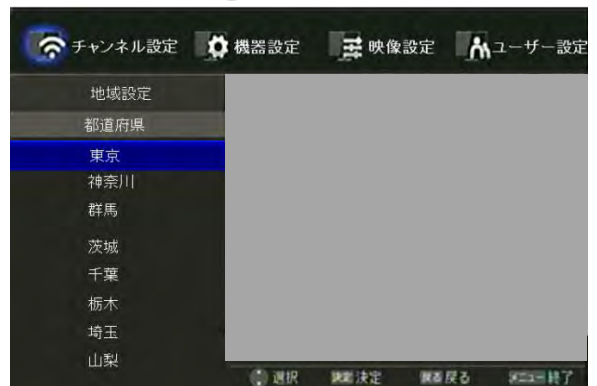
2. 「地域設定」を選択して、決定 ボタンを押します。



3. 地域一覧からお住いの地方を選択して、決定 ボタンを押します。



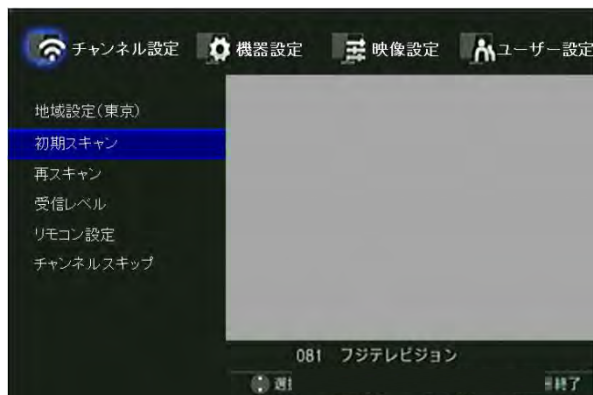
4. 表示される一覧から、お住まいの都道府県を選択して、決定 ボタンを押します。



## 初期スキャン

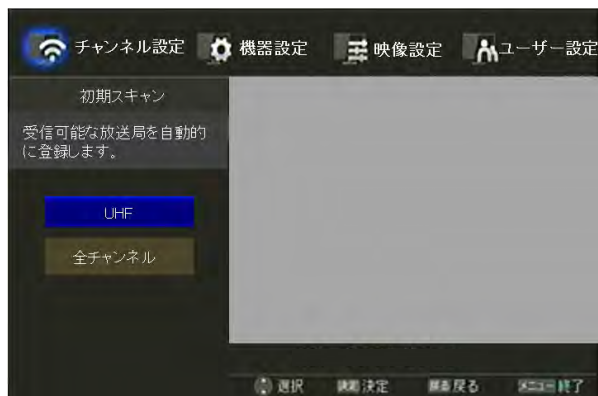
※リモコンの「メニュー」ボタンから始めます。

1.「メニュー」→「チャンネル設定」→「初期スキャン」を選択して、**決定** ボタンを押します。

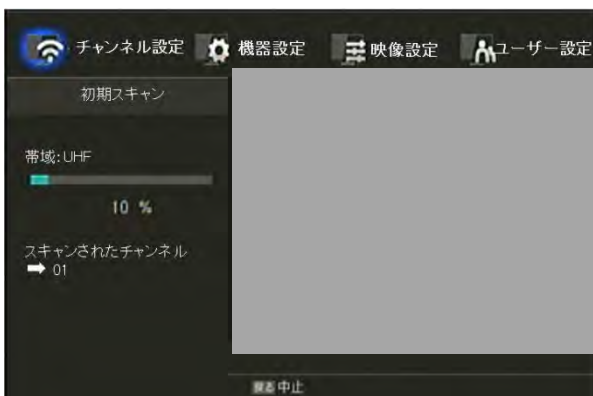


2.「UHF」または「全チャンネル」を選択して、**決定** ボタンを押します。

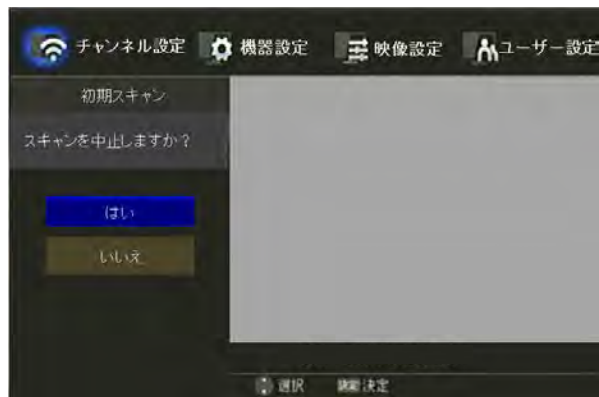
※ケーブルテレビの場合は全チャンネルを選択してください。



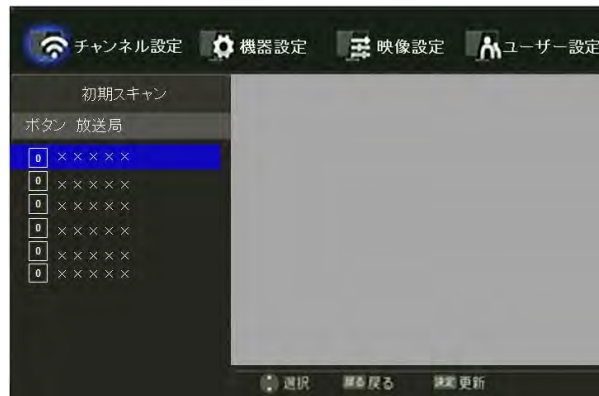
3.スキャンが開始されます。



※スキャンを中止したい場合は、**戻る** ボタンを押します。



4.スキャンが終了すると、受信したチャンネルの一覧が表示され、**決定** ボタンを押します。



- 初期スキャンの後は「チャンネル設定」→「再スキャン」からチャンネルスキャンすることができます。
- ご家庭内で、受信感度の悪い場所でチャンネルスキャンを行った場合、受信エリア内でも受信できない場合があります。その際は場所を変えて、再スキャンを行ってください。

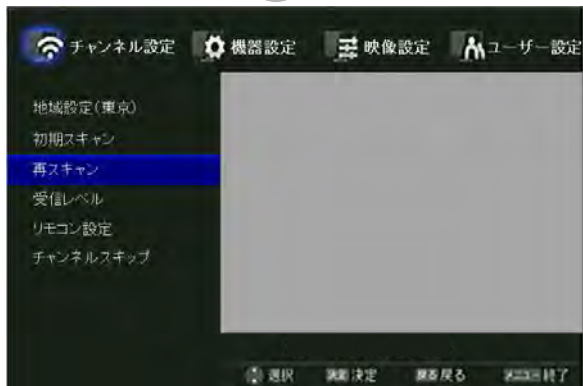
※注意：  
スキャン中に電源を切ったり、mini B-CASカードを抜いたりしないでください。  
故障の原因となります。

## 再スキャン

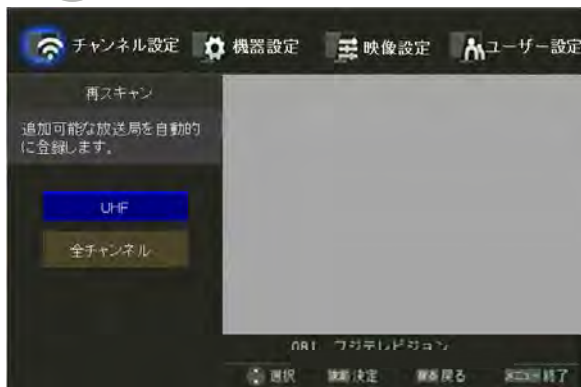
※リモコンの「メニュー」ボタンから始めます。

●再スキャンは映らないチャンネルがあったり、映りが悪くなった場合に使用します。

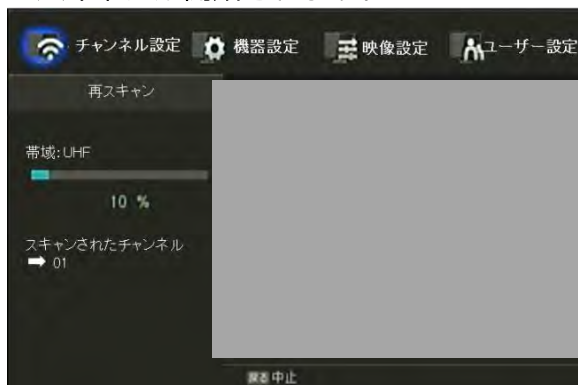
- 1.「メニュー」→「チャンネル設定」→「再スキャン」を選択して、**決定** ボタンを押します。



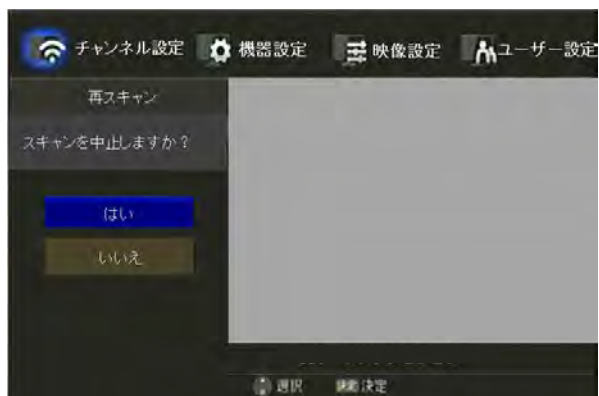
- 2.「UHF」または「全チャンネル」を選択して、**決定** ボタンを押します。



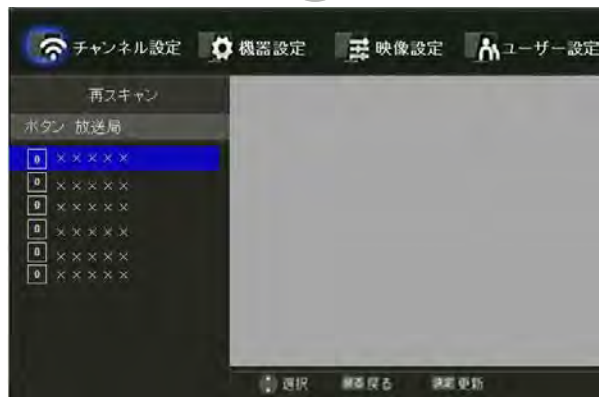
- 3.スキャンが開始されます。



※スキャンを中止したい場合は、**戻る** ボタンを押します。



- 4.スキャンが終了すると、受信したチャンネルの一覧が表示され、**決定** ボタンを押します。



※注意：  
スキャン中に電源を切ったり、mini B-CASカードを抜いたりしないでください。  
故障の原因となります。

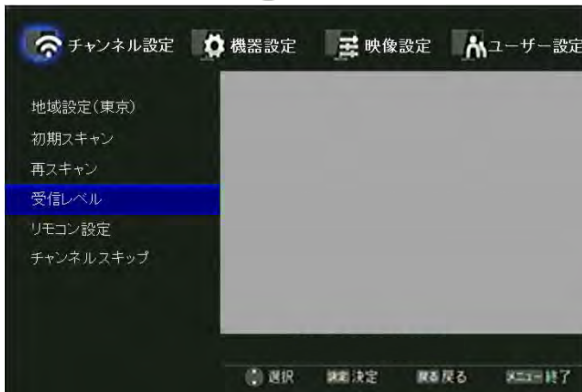


# 受信レベル

※リモコンの「メニュー」ボタンから始めます。

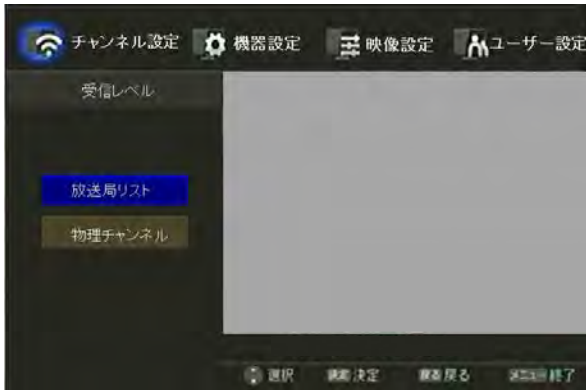
※受信レベルはアンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。

1. 「メニュー」→「チャンネル設定」→「受信レベル」を選択して、**決定** ボタンを押します。

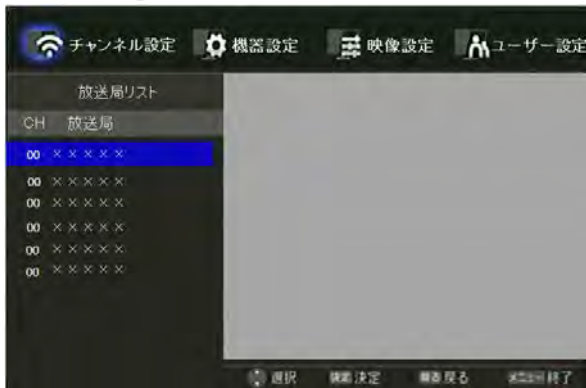


## 「放送局リスト」から選択する場合

2. 「放送局リスト」を選択して、**決定** を押します。

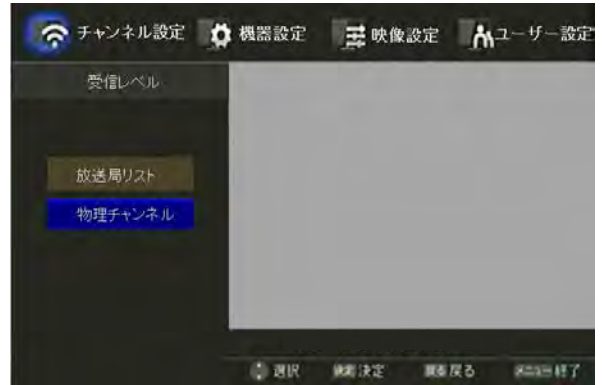


3. 放送局リストの中から確認したい放送局を選択し、**決定** ボタンを押します。



## 「物理チャンネル」から選択する場合

4. 「物理チャンネル」を選択して、**決定** ボタンを押します。



5. 確認したい物理チャンネル番号を入力します。



6. 選択した放送局の受信レベルが表示されます。



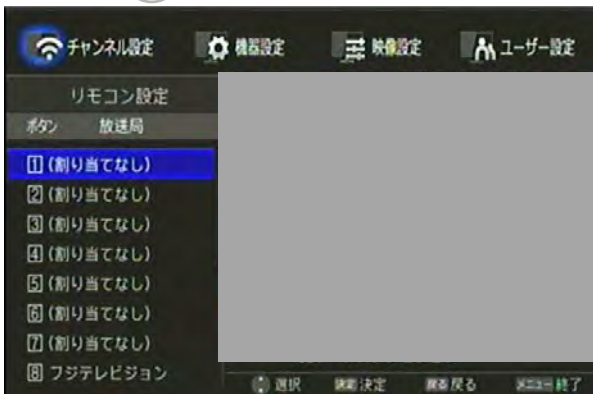
※リモコンの「メニュー」ボタンから始めます。

## リモコン設定

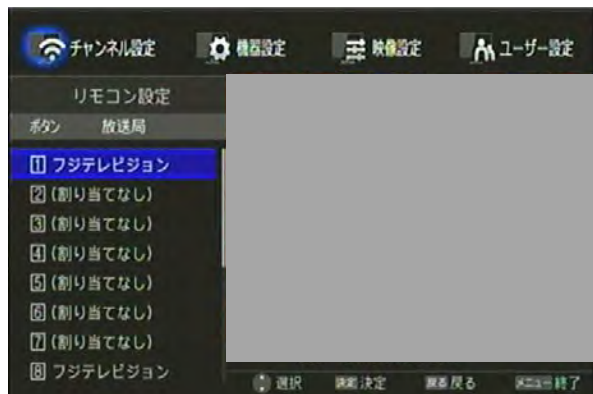
1. 「メニュー」→「チャンネル設定」→「リモコン設定」を選択して、**決定** ボタンを押します。



2. 割り当てを変更したいチャンネルボタンを選択し、**決定** ボタンを押します。



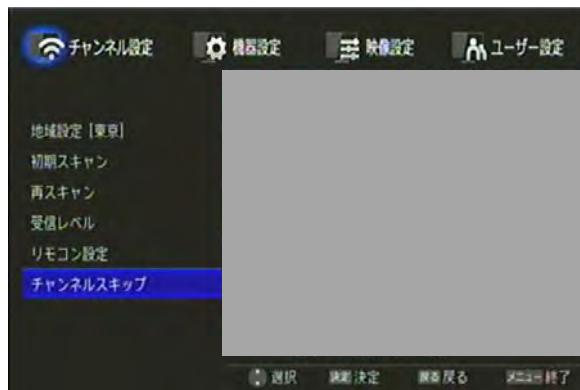
3. 割り当てたい放送局を選択し、**決定** ボタンを押します。



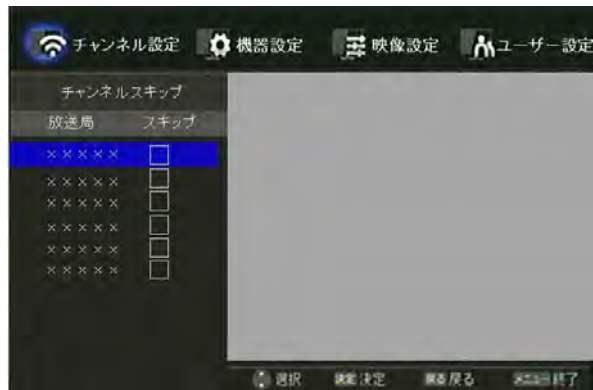
※チャンネルボタンに選択した放送局が割り当てられます。

## チャンネルスキップ

1. 「メニュー」→「チャンネル設定」→「チャンネルスキップ」を選択して、**決定** ボタンを押します。



2. スキップしたい放送局を選択して、**決定** ボタンを押します。



※スキップを指定したチャンネルは、リモコンの「▲」「▼」を押したときに、スキップしますが、リモコンのチャンネルボタンは、割り当てられた放送局が表示されます。

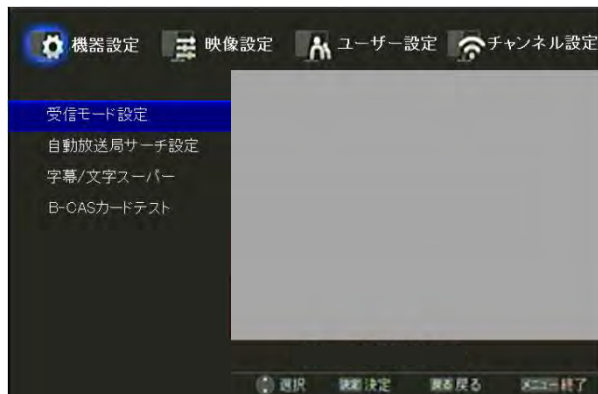


# 機器設定

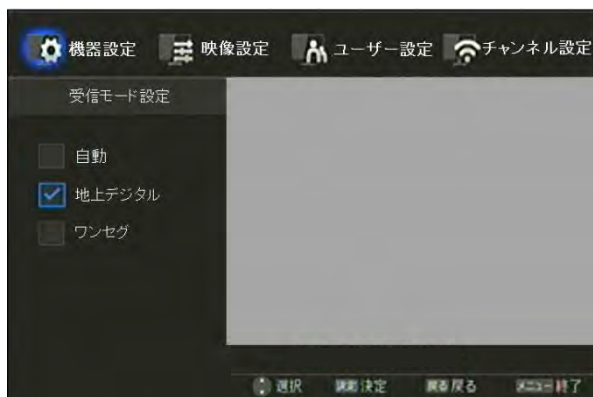
※リモコンの「メニュー」ボタンから始めます。

## 受信モード設定

1. 「メニュー」→「機器設定」→「受信モード」を選択して、**決定** ボタンを押します。



2. ▲▼ボタンで「自動」、「地上デジタル」、「ワンセグ」を選択し、**決定** ボタンを押します。



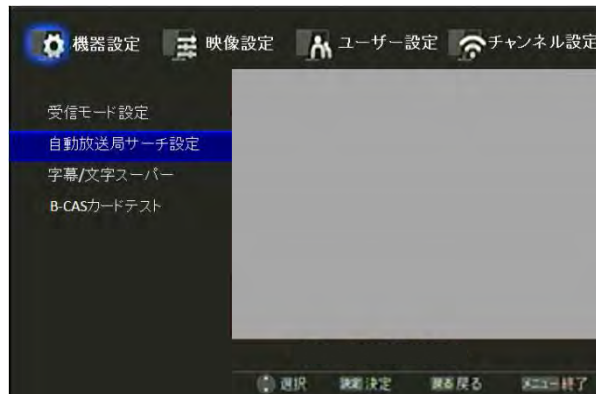
「自動」モード：

電波の受信感度に応じ、「地上デジタル放送(フルセグ)」と、「ワンセグ放送」を自動で切替えます。

※「地上デジタル」に設定した場合、受信感度の悪い場所では映像・音声は出力されない場合があります。

## 自動放送局サーチ設定

1. 「メニュー」→「機器設定」→「自動放送局サーチ設定」を選択して、**決定** ボタンを押します。



2. ▲▼ボタンで「オン」または「オフ」を選択して、**決定** ボタンを押します。



「オン」：自動的に放送局信号をサーチします。

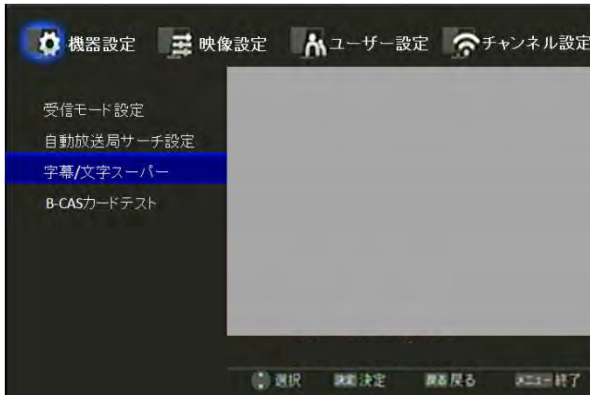
「オフ」：手動で放送局信号をサーチします。

※山間部など受信感度の弱い地域では、サーチが頻繁に動作する場合がありますので「オフ」の設定をお勧めします。

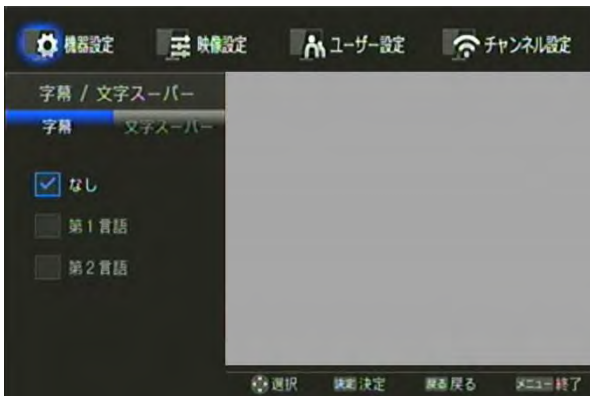
※リモコンの「メニュー」ボタンから始めます。

## 字幕/文字スーパー

1. 「メニュー」→「機器設定」→「字幕/文字スーパー」を選択して、**決定** ボタンを押します。



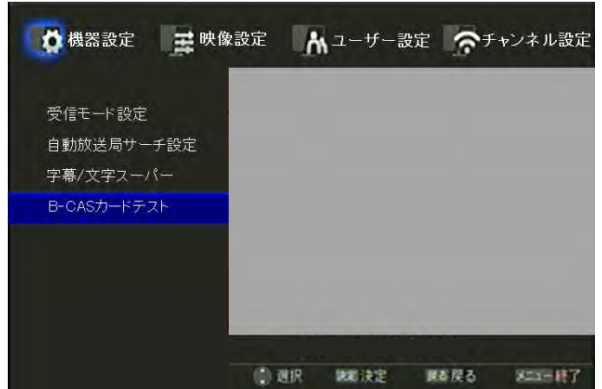
2. ◀▶▼▲ボタンで「字幕」、「文字スーパー」の言語を選択し、**決定** ボタンを押します。



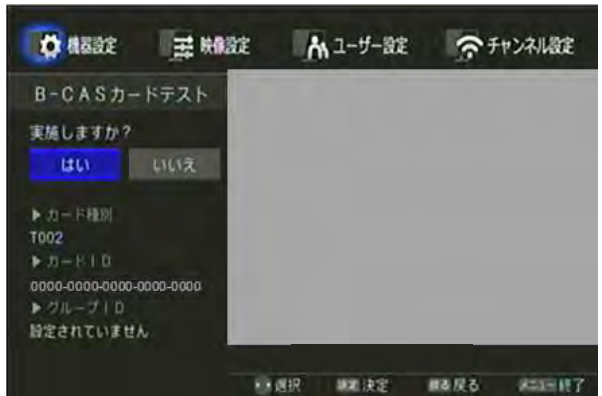
※番組によって、字幕が表示されない場合があります。また、番組や放送局によって、字幕が表示される位置が異なる場合があります。

## B-CASカードテスト

1. 「メニュー」→「機器設定」→「B-CASカードテスト」を選択して、**決定** ボタンを押します。

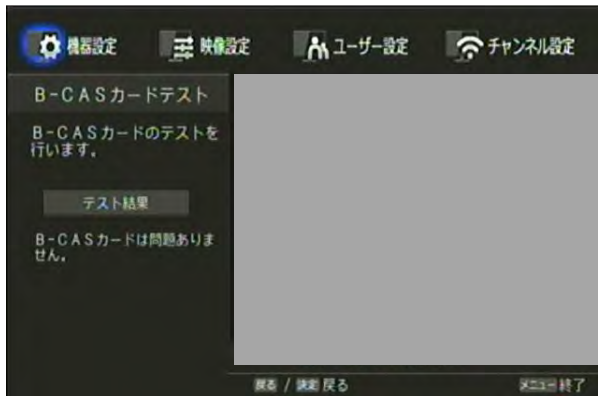


2. 「はい」または「いいえ」を、◀▶ボタンで選択します。



※「いいえ」を選択した場合、テストを行わずメニュー画面に戻ります。

3. テストの結果を表示します。

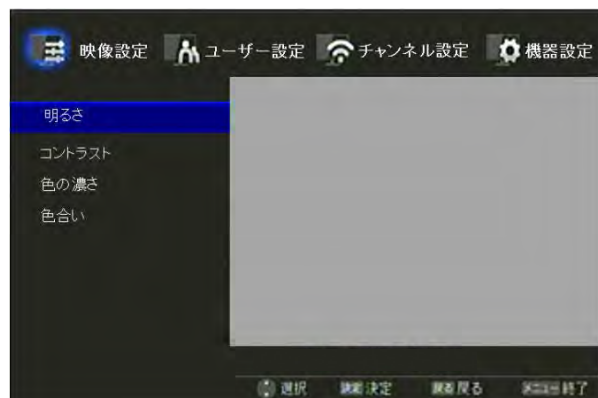


# 映像設定

※リモコンの「メニュー」ボタンから始めます。

## 明るさ

1. 「メニュー」→「映像設定」→「明るさ」を選択して、決定 ボタンを押します。

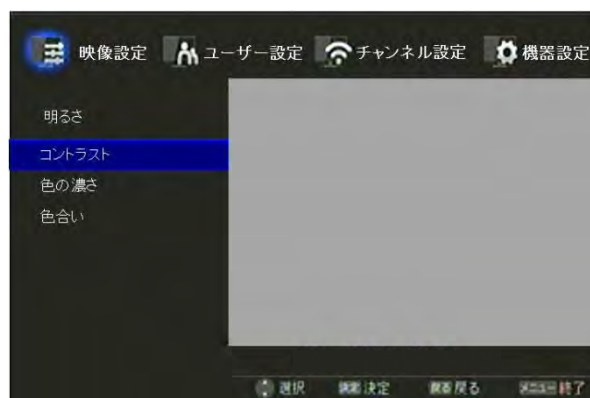


2. ◀▶ボタンで明るさを調節します。

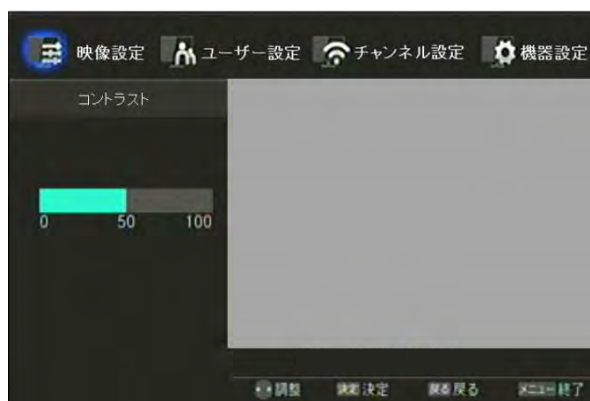


## コントラスト

1. 「メニュー」→「映像設定」→「コントラスト」を選択して、決定 ボタンを押します。



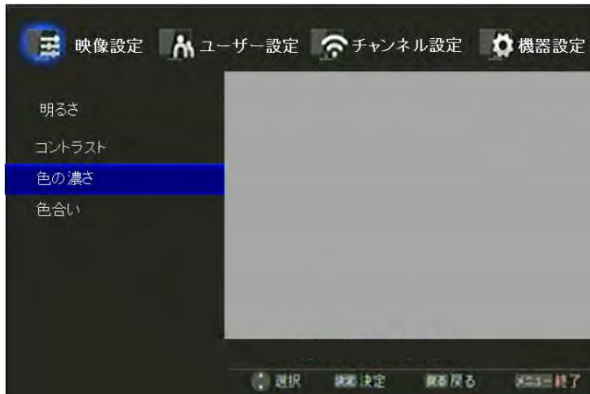
2. ◀▶ボタンでコントラストを調節します。



※リモコンの「メニュー」ボタンから始めます。

## 色の濃さ

1. 「メニュー」→「映像設定」→「色の濃さ」を選択して、決定 ボタンを押します。

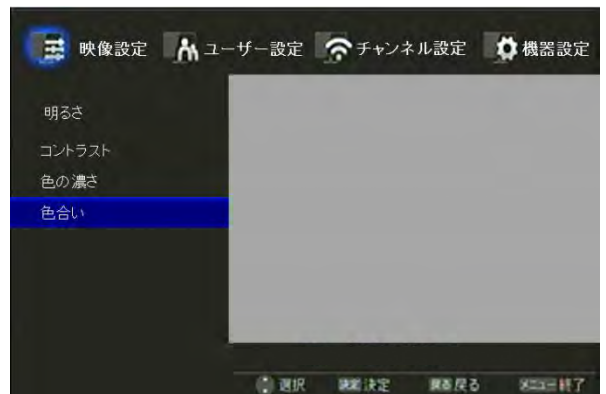


2. ◀▶ボタンで色の濃さを調節します。



## 色合い

1. 「メニュー」→「映像設定」→「色合い」を選択して、決定 ボタンを押します。



2. ◀▶ボタンで色合いを調節します。

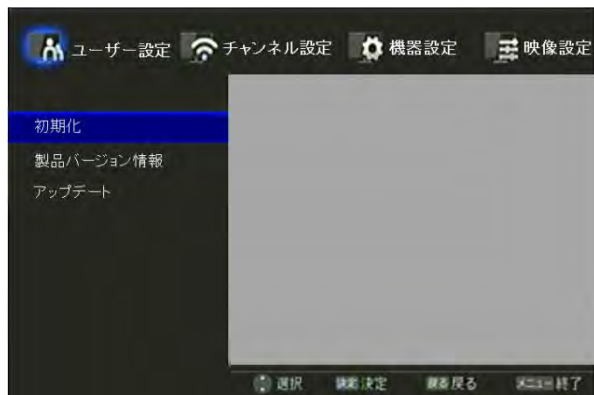


# ユーザー設定

※リモコンの「メニュー」ボタンから始めます。

## 初期化

1. 「メニュー」→「ユーザー設定」→「初期化」を選択して、決定 ボタンを押します。



2. ▼▲ボタンで「はい」または「いいえ」を選択し、決定 ボタンを押すと、初期化を開始します。



※「いいえ」を選択すると、前のメニュー画面に戻ります。「はい」を選択した時は、次の画面に進みます。

3. 初期化中は、電源を切ったり、他の操作を行ったりしないでください。



※初期化が終了すると、再起動画面が表示されます。メッセージが表示されるまで、電源をオン/オフしないでください。

4. 決定 ボタンを押します。

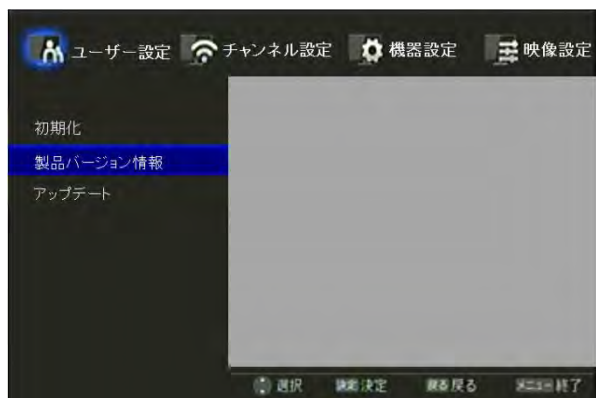


※本体が再起動し、初期画面に戻ります。初期化した場合は、再度「地域設定」30ページから設定を行ってください。

※リモコンの「メニュー」ボタンから始めます。

## 製品バージョン情報

「メニュー」→「ユーザー設定」→「製品バージョン情報」を選択して、**決定** ボタンを押すと製品バージョンを表示します。



## アップデート

※メーカー専用メニューです。  
実際の操作には必要ございません。

# システム設定

ここでは、システム設定での操作方法をご案内いたします。本製品の画面や音声など様々な設定を行うことができます。

**基本操作**

**画面**

**音声**

**その他**

**PC**

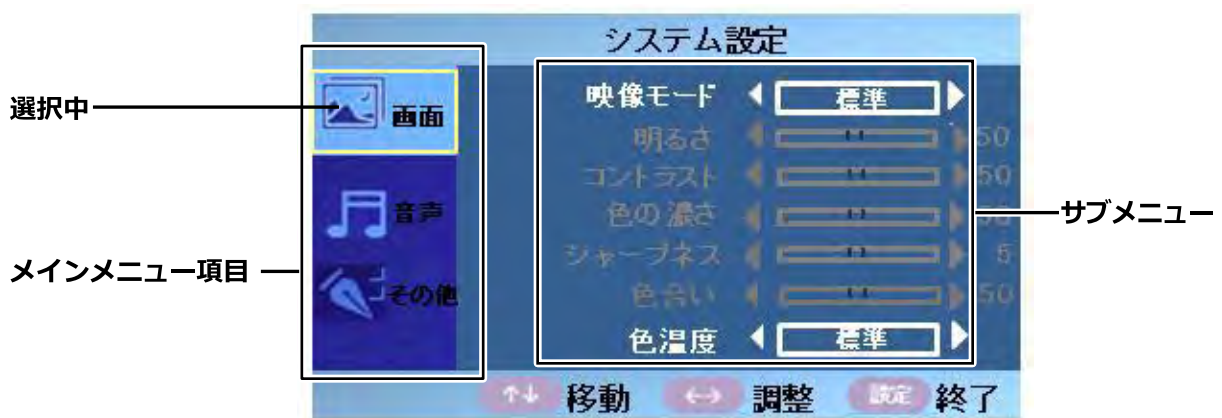
# 基本操作

- 本体の設定で様々な項目を変更することができます。TV、DVD、HDMI、AV、PCの入力モードで設定できます。
  - 一度設定すると、次回設定を変えるまで本体メモリーに保存されます。
- ※全ての操作はリモコンで行います。

## 基本操作

1. リモコンの **設定** ボタンを押すと、下記画面が表示されます。

本体のMボタンを押しても、設定画面が出ます。



2. ▲▼ボタンでメインメニュー項目を選択し、▶ボタンを押して、サブメニュー項目の第一項目が黄色枠で表示されます。

3. ▲▼ボタンで設定したいサブメニュー項目を選択します。

4. ◀▶ボタンを押すごとに、サブメニューの内容が変わり、設定の調整を行います。

5. **設定** ボタンを押し、調整の内容を保存し、メインメニュー項目に戻ります。

再度 **設定** ボタンを押すと設定画面を終了します。

### ※注意

- ・ 入力モードによって設定が行える項目が異なります。
- ・ サブメニューにより、設定の変更方法は異なる場合があります。
- ・ 入力モードによって、設定できない項目があります。設定できない項目はグレーで表示されます。



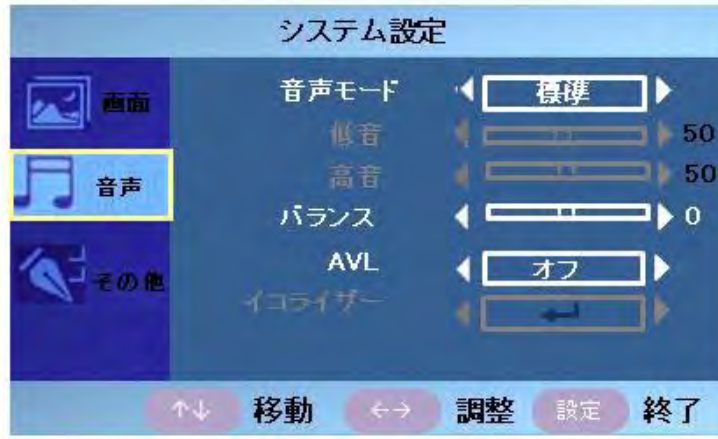
# 画面



調整モード		調整内容
メインメニュー	サブメニュー	
画面	映像モード (初期値：ユーザー)	<p>映像モードを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 標準</li> <li>● 強調</li> <li>● ソフト</li> <li>● 明るい</li> <li>● ユーザー*</li> </ul> <p>ユーザーを選択すると、明るさ・コントラスト・色の濃さ・シャープネスの設定ができます。</p>
	明るさ (初期値：50)	<p>画面の明るさを調整することができます。</p> <p>左右ボタンで調整し、設定ボタンで前の画面に戻ります。</p>
	コントラスト (初期値：50)	<p>画面の明暗を調整することができます。</p> <p>左右ボタンで調整し、設定ボタンで前の画面に戻ります。</p>
	色の濃さ (初期値：50)	<p>画面の色の濃さを調整することができます。</p> <p>左右ボタンで調整し、設定ボタンで前の画面に戻ります。</p>
	シャープネス (初期値：1)	<p>画面の鮮明さを調整することができます。</p> <p>左右ボタンで調整し、設定ボタンで前の画面に戻ります。</p>
	色合い	<p>画面の色合いはシステム設定からは調整できません。</p> <p>TVモードでは38ページの映像設定を参照してください。 DVDモードでは62ページの映像設定を参照してください。</p>
	色温度 (初期値：標準)	<p>色温度を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 標準</li> <li>● 暖色</li> <li>● 寒色</li> </ul>

※映像モードを「ユーザー」に選択した時のみ、明るさ、コントラスト、色の濃さ、シャープネスを調整することができます。

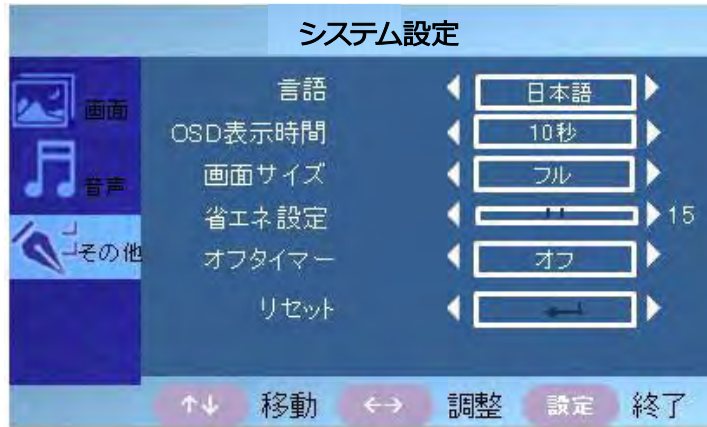
# 音声



調整モード		調整内容
メインメニュー	サブメニュー	
音声	音声モード (初期値：標準)	<p><b>音声モードを変更します。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 標準</li> <li>● 音楽</li> <li>● スピーチ</li> <li>● 映画</li> <li>● ユーザー*</li> </ul> <p>ユーザーを選択すると、低音・高音・イコライザーの設定ができます。</p>
	低音 (初期値：50)	<p><b>低音を調整することができます。</b></p> <p>左右ボタンで調整し、設定ボタンで前の画面に戻ります。</p>
	高音 (初期値：50)	<p><b>高音を調整することができます。</b></p> <p>左右ボタンで調整し、設定ボタンで前の画面に戻ります。</p>
	バランス (初期値：0)	<p><b>左右のバランスを設定します。</b></p> <p>左右ボタンで調整し、設定ボタンで前の画面に戻ります。</p>
	AVL (初期値：オフ)	<p><b>音声AVLを設定します。</b></p> <p>「オン」にした場合、激しい音を安定した音に調整して出力します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● オン</li> <li>● オフ</li> </ul>
	イコライザー	<p><b>イコライザーを設定します。</b></p> <p>「決定」ボタンを押すと詳細設定画面が表示されます。 ◀▶ボタンで選択し、▲▼ボタンで調整します。 「設定」ボタンで保存し、前の画面に戻ります。</p>

※音声モードを「ユーザー」に選択した時のみ、低音・高音・イコライザーを調整することができます。

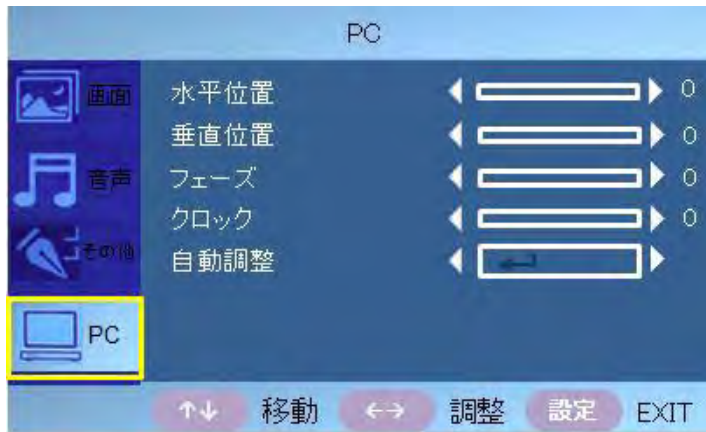
# その他



調整モード		調整内容
メインメニュー	サブメニュー	
その他	言語 (初期値：日本語)	<p>言語を選択します。</p> <p>●日本語 ●ENGLISH</p>
	OSD表示時間 (初期値：10秒)	<p>OSD表示時間を設定します。</p> <p>●5秒 ●10秒 ●30秒 ●60秒 ●常時</p>
	画面サイズ (初期値：フル)	<p>画面サイズを設定します。</p> <p>※PCモードでは対応していません。 ※AVモードではフル/4：3/ズーム/自動より設定します。</p> <p>●フル ●4：3</p>
	省エネ設定 (初期値：20)	<p>画面のバックライトを調整します。</p> <p>左右ボタンで調整します。0～20の間で調整できます。</p>
	オフタイマー (初期値：オフ)	<p>設定した時間が経つと、自動的に電源オフになります。</p> <p>※電源を切るとオフタイマー設定はリセットされます。</p> <p>●オフ ●5分 ●10分 ●20分 ●30分 ●60分 ●120分</p>
	リセット	<p>工場出荷時の設定に戻します。</p> <p>▶ボタンを押し◀▶ボタンで「はい」または「いいえ」を選択し、「決定」ボタンを押してください。</p> <p>●はい ●いいえ</p>

# PC

- PCモードで **設定** ボタンを押すと、PC設定画面が表示されます。



調整モード		調整内容
メインメニュー	サブメニュー	
PC	水平位置	画面を左右方向に調整することができます。
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・画面を左方向に移動する場合 ◀ ボタンを押して調整します。</li> <li>・画面を右方向に移動する場合 ▶ ボタンを押して調整します。</li> </ul>
	垂直位置	画面を上下方向に調整することができます。
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・画面を上方向に移動する場合 ▲ ボタンを押して調整します。</li> <li>・画面を下方向に移動する場合 ▼ ボタンを押して調整します。</li> </ul>

調整モード		調整内容
メインメニュー	サブメニュー	
PC	フェーズ	画面に入る細かい縦の線や縦縞を減らしたい時に調整します。
		◀▶ボタンで調整します。
	クロック	画面に水平に入るノイズを取り除く場合に調整します。接続するPCに合わせて数値を調整してください。
		◀▶ボタンで調整します。
	自動調整	<p>PCからの入力画面サイズに合わせて画面サイズを自動で調整することができます。決定ボタンを押すと実行されます。</p> <p>※自動調整中は画面がちらついたり細かく上下左右に動きますので、凝視しないようご注意ください。</p> <p>※PCからの入力サイズによっては自動画面調整を行っても全画面状態にフィットしない場合があります。</p>

# DVDを見る/SD・USBメモリーを使用する

ここでは、DVDやSDカード・USBメモリーに入っているデータを見るための基本的な操作方法や様々な機能のご使用方法をご案内致します。

## DVDを見る

ディスク再生中にできる操作

SD/USBメディアを再生する

## DVD設定メニュー画面

システム設定

言語設定

音声設定

映像設定

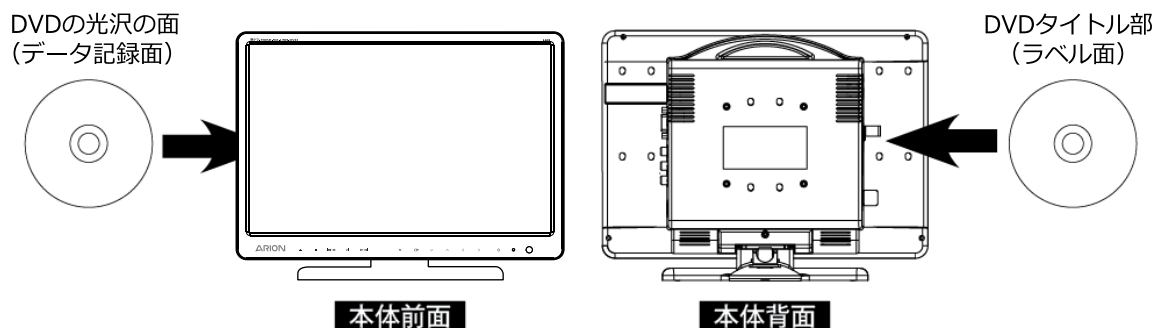
CDをSD/USBメモリーへ録音する

# DVDを見る

## DVDを入れる

リモコンの「機能切換」ボタンを押して、▲▼ボタンで【DVD】を選択し、**決定** ボタンを押すと、入力信号は【DVD】モードに切り換わります。

このモードではDVD再生ができますが、SDとUSB再生するためにはSDとUSBを接続してからリモコンの **メニュー** ボタンを2回押すとSDとUSB選択メニューが出ますので▲▼ボタンで選択し、**決定** ボタンを押します。



1. 入力モードが「DVD」の状態、DVDディスクのタイトル等の記載面が背面(データの記録面が液晶画面側)にくるようにディスクスロットへディスクを挿入してください。
2. 下記の画面が表示された後自動的にDVDが再生されます。後はリモコンで操作を行ってください。



### ※注意

- ・ DVDモードではない他のモードでは、ディスクを挿入することはできません。
- ・ ディスクの裏表を間違えて挿入すると再生できません。ディスクエラーと約3秒表示されますので一度取り出して、データ記録面が液晶側にあることを確認して再度ディスクスロットへ挿入してください。

### CD、DVD、SD、USBの再生可能な対応メディア、フォーマット一覧


対応メディア	DVD、DVD-R/RW (VRモード/CPRM記録ディスク含む)、 CD、CD-R/RW
対応フォーマット	音楽 (.MP3、.WMA)、静止画 (.JPG)、 動画 (.AVI、.MPG、.VOB、.MPEG [最大対応解像度720×480])



※上記以外は再生できません。

※不法にコピーしたディスクや正規品ではないディスク、SD、USBの場合は再生できない場合もありますのでご了承ください。

# ディスク再生中にできる操作


## 音量の調節

リモコンの  を押します。

 を押すと音が大きくなり、  
 を押すと音が小さくなります。

音量レベルは0から100です。

## 一時停止



1. リモコンの  を押します。  
再生中押すと、一時停止します。  
一時停止中は画面に表示がでます。

- 画面の表示


一時停止

2. 再度リモコンの  を押すと、  
通常の再生に戻ります。

## 消音

リモコンの  を押します。  
一時的に音を消す時は  を押します。  
もう一度押すと元の音量に戻ります。  
消音中は表示がでます。

- 画面の表示

 消音マーク


## その他

無効なボタンを押すと、画面に  
「無効なキー」と表示されます。

- 画面の表示


無効なキー

## 停止

1. リモコンの  を押します。  
停止中は画面に表示がでます。

- 画面の表示

停止

2. リモコンの  を押すと、  
先ほど停止を押したところから、  
再生が再開されます。

- 画面の表示

レジューム

3. 1. のとき再度  を押すと、  
回転が止まり、完全に再生を停止します。

- 画面の表示

停止



## 次へ/前へ

再生中又は一時停止中に操作します。

### ●次へ

リモコンの  を押します。

#### ●画面の表示

スキップ送り

次のチャプター(CDではトラック)に移動し、再生を始めます。

### ●前へ

リモコンの  を押します。

#### ●画面の表示

スキップ戻り

前のチャプター(CDではトラック)に移動し、再生を始めます。

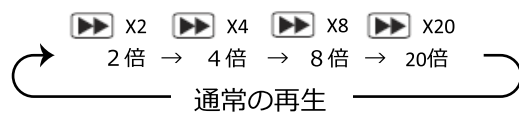
## 早送り/巻戻し

再生中又は一時停止中に操作します。

1. リモコンの  を押します。


早送り再生が始まり、画面には速度表示がでます。

ボタンを押すたびに、再生速度が下記の順序で切り換わります。




#### ●画面の表示


早送り x2

●同様に  を押すと巻戻し再生をします。

※早送り/巻戻し再生中、音声は出ません。

2. 早送り/巻戻し再生中に  を押すと通常の再生に戻ります。

## リピート再生

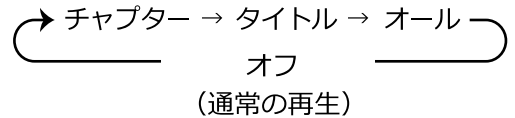
リモコンの  を押します。

ボタンを押すたびに下記のような種類のリピートモードに切り換わります。

### ●DVDの場合

#### ●画面の表示

リピート：[オフ]



### ●リピート：[オフ]

リピート再生しません。

### ●リピート：[チャプター]

選択したチャプターがリピート再生されます。

### ●リピート：[タイトル]

選択したタイトルがリピート再生されます。

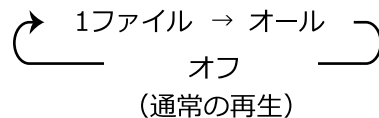
### ●リピート：[オール]

ディスクのすべてがリピート再生されます。

### ●CDの場合

#### ●画面の表示

リピート：[オフ]



### ●リピート：[オフ]

リピート再生しません。

### ●リピート：[1ファイル]

選択したファイルがリピート再生されます。

### ●リピート：[オール]

すべてがリピート再生されます。

※画面の表示はボタン操作がないと、約3秒後に自動で消えます。

## A-Bリピート

再生中リモコンの **A-B** を押すと、任意の部分を指定して繰り返し再生をすることができます。

1. 再生中、繰り返し再生の開始点(A)にしたいタイミングで **A-B** を押します。

●画面の表示 リピートA-

2. 次に、リピート再生の終了点(B)にしたいタイミングで **A-B** を押すと、A-Bリピート再生が始まります。

●画面の表示 リピートA-B

注：A-Bリピート再生中、「リピートA-B」の画面表示は消えません。

3. A-Bリピート再生中にもう一度 **A-B** を押すと、A-Bリピート再生を終了します。

## 音声切換

- 複数の音声を記録したDVDを再生するには、音声の選択ができます。

再生中リモコンの **音声** を押します。

ボタンを押すたびに音声の番号、種類、音声言語が表示され、音声を切換えることができます。

※この選択は複数の音声データが入っているDVDを再生する場合のみ有効です。

※ディスクによってはこの機能は使えません。

※ディスクによっては、ディスクメニューで選択する場合があります。

## プログラム再生

再生中リモコンの **受信モード** プログラム を押すと、プログラム設定ウィンドウが表示されます。

### ●DVDの場合

タイトル、チャプターナンバーを方向ボタンと数字ボタンを使用して入力し、カーソルを合わせ、「再生」を選択し、決定ボタンを押すとプログラム再生を開始します。

※プログラム再生を解除するにはプログラムボタンを2回押してください。

T	C	T	C	T	C	T	C
1	-- :-	5	-- :-	9	-- :-	13	-- :-
2	-- :-	6	-- :-	10	-- :-	14	-- :-
3	-- :-	7	-- :-	11	-- :-	15	-- :-
4	-- :-	8	-- :-	12	-- :-	16	-- :-
						再生	クリア

※T：タイトル C：チャプター

※ディスクによって画面が異なる場合があります。

### ●CDの場合

トラックナンバーを方向ボタンと数字ボタンを使用して入力し、プログラムを設定します。

プログラム再生の開始と、終了はDVDと同様の操作です。

1	----	5	----	9	----	13	----
2	----	6	----	10	----	14	----
3	----	7	----	11	----	15	----
4	----	8	----	12	----	16	----
						再生	クリア

## 時間指定再生

再生中リモコンの **時間** を押すと、現在のタイトル番号、チャプター数が表示されます。

- 画面の表示



◀▶ボタンでタイトル/チャプター/時間にカーソルを移動し、観たいタイトルナンバー/チャプターナンバー/時間を入力し、**決定** ボタンを押すとその場面にジャンプします。

もう一回 **時間** を押すと、画面表示が消えます。

## 字幕切換

- 複数の言語による字幕を記録したDVDビデオを再生する場合、字幕言語の選択ができます。

再生中リモコンの **字幕** を押します。

ボタンを押すたびに字幕の番号、字幕言語が表面に表示され、字幕を切り換えることができます。

※この選択は複数の字幕データが入っているDVDを再生する場合のみ有効です。

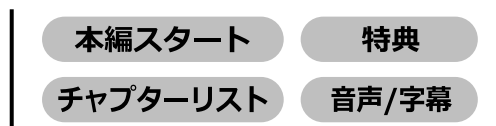
※字幕の種類および数はディスクにより異なります。

※ディスクによってはこの機能は使えません。

※ディスクによっては、ディスクメニューで選択する場合があります。

## ディスクメニューの表示

- 再生しているディスクにディスクメニューまたはタイトルメニューがある場合はディスク再生中リモコンの **戻る** を押すと、ディスクメニュー画面を表示することができます。




方向ボタンでメニューから見たい項目を選択し、決定ボタンを押します。

※ディスクメニューまたはタイトルメニューは再生しているディスクによって表示される画面が違ふことがあります。

※ディスクによってこの機能は使えません。

## 画面表示

- 再生中リモコンの  を押します。

ボタンを押すたびに現在のタイトルとチャプターの経過時間・残り時間を表示します。さらに押すと画面表示が消えます。

- 画面の表示

DVD タイトル1/3 チャプター1/24 00:00:27

- 画面の表示

1/3日 2CH 2/2日 オフ

- 画面の表示

DVD タイトル1/3 チャプター1/24 C -00:03:38

- 画面の表示

DVD タイトル1/3 チャプター1/24 T 00:00:59




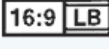

- 画面の表示

DVD タイトル1/3 チャプター1/24 T -01:37:59

表示なし

### DVDに表示されているマークについて

DVDのディスクレーベル、またはパッケージには以下のようなマークが表示されています。

マーク	意味
	記録されている音声の数
	記録されている字幕言語の数
	記録されているアングル数
	記録されている映像のアスペクト比(縦横比) ※4:3PS、4:3LB映像のDVDディスクは対応いたしません。
	リージョン番号(地域番号)を表します。本機はリージョン番号「2」と表示されたディスクを再生することができます。

DVDによって、リージョン番号が指定されているものがあります。リージョン番号は地域を限定するもので、日本はリージョン番号「2」が指定されています。これ以外のリージョン番号マークのついたディスク再生しようとする、画面に再生できない警告表示がでます。

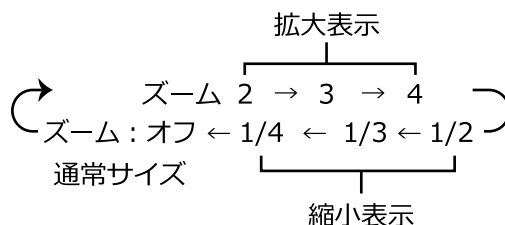
## ズーム

- リモコンの  を押します。

画面には倍率が表示されます。ボタンを押すたびに倍率が下記の順序で切り換わります。

- 画面の表示

ズーム 2



※表示倍率は数字の倍率とは異なります。

- 拡大表示中は▲▼◀▶を押して画像を移動することができます。

**注：ズーム中、画面表示は消えません。**

## スロー

- リモコンの  を押します。

画面には速度が表示されます。ボタンを押すたびに再生速度が下記の順序で切り換わります。

- 画面の表示

スロー送り 1/2

スロー送り 1/2 → 1/3 → 1/4 → 1/5 → 1/6 → 1/7 → 再生

解除するには、 を押します。

- ※スロー再生中、音声はでません。
- ※画面の表示はボタン操作がないと、約3秒後に自動で消えます。

# SD/USBメディアを再生する

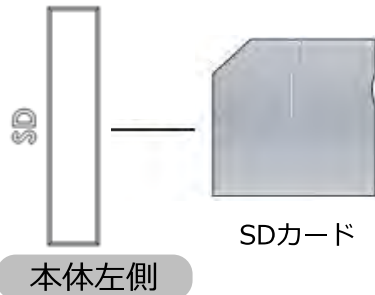
- 本製品ではSDカード、USBメモリーに記録された.JPG、.MP3、.WMA、.AVI、.MPG、.VOB、.MPEG(最大解像度720×480) ファイルを再生することができます。
- ※本製品でSDカードまたはUSBメモリーに記録されているデータを削除することはできません。

## ⚠ 注意

- 本製品でSDカード、USBメモリーを使う時、以下の注意事項を必ずお守りください。間違えた使い方においてのデータの損失、SDカード、USBメモリーの破損については保証いたしかねます。
- SDカード、USBメモリーの読み込み中、再生中または動作終了以前に取り外したり、電源を切ったりしないでください。データが破損することがあります。
- 本製品で再生できるのは.JPG、.MP3、.WMA、.AVI、.MPG、.VOB、.MPEG(最大解像度720×480) 形式です。
- SDカード・USBメモリーの機種、メーカー、年式等によっては正しく動作しない場合がございます。
- 大切なデータはバックアップすることをお勧めいたします。

### SDカードの再生

- 1.本体左側SDカードスロットにSDカードの金色の端子を手前(液晶側)に挿入します。

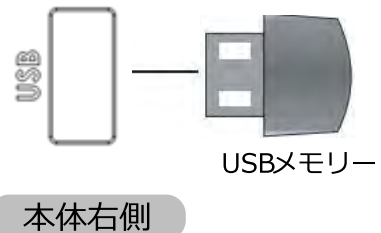


- 2.DVDモードで、リモコンの **メニュー** を2回押し、▼▲ボタンで【CARD】を選択し、**決定** を押してください。



### USBメモリーの再生

- 1.本体左側USBスロットにUSBメモリーを挿入します。



- 2.DVDモードで、リモコンの **メニュー** を2回押し、▼▲ボタンで【USB】を選択し、**決定** を押してください。



※音楽・写真・動画の再生中にリモコンの **メニュー** ボタンを2回押すと、DVD・SD・USBの選択モード画面へ戻ります。

※ **戻る** ボタンは機能しませんので、**メニュー** ボタンを使用してください。

## ①基本操作

下記の画面が表示されます。

この画面でフォルダーやファイルを選択して再生するファイルを決めます。

※SDカード、USBメモリーにファイルを入れる時には必ずフォルダーを作成してからフォルダーの中にファイルを入れてください。



### ※注意

- ・再生中のSDカード、USBメモリー内に.JPG、.MP3、.WMA、.AVI、.MPG、.VOB、.MPEGのファイルが同時に保存されている場合、内容によってそれぞれ自動的に音楽、写真、動画に入ります。
- ・外部メディアが再生される時、MP3、WMAファイルが保存されている場合、自動的にMP3、WMAファイルが優先再生されます。
- ・ファイル名は英語のみ表示されます。

### ◎フォルダーリストを選択するには

▲▼ボタンでカーソルを移動して、選択したフォルダーに **決定** ボタンを押します。右側にそのフォルダーのファイルリストが表示されます。

### ◎カーソルをファイルリストに移動するには

▶ボタンを押します。

### ◎ファイルを選択するには

▲▼ボタンでカーソルを移動し、**決定** ボタンを押します。

### ◎カーソルをファイルリストからフォルダーリストに戻すには

◀ボタンを押します。

### ◎音楽・写真・動画再生を切り換えるには

音楽アイコンに黄色の枠が表示されるまで◀ボタンを押してください。

◀▶ボタンで音楽アイコン・写真アイコン・動画アイコンに移動し、**決定** ボタンを押します。

### ◎カーソルをアイコン欄からファイルリストに移動するには

▲ボタンを押します。

## ②音楽ファイルを再生

▲▼ボタンでファイルを選択し、**決定** ボタンを押すと再生が始まります。  
停止/再生/一時停止ボタンを押して音楽を停止または再生することができます。



## ③写真ファイルを表示する

### ●写真アイコンに切り換える

音楽アイコンに黄色の枠が表示されるまで◀ボタンを押してください。  
音楽は黄色の枠が表示されてから、▶ボタンを押して写真に移動して、**決定** ボタンを押します。

### ●カーソルを写真アイコンからファイルリストに移動する

▲ボタンを押します。左側にプレビューが表示されます。



### ●全画面表示

ご覧になりたい画像を▲▼ボタンで選択して、**決定** ボタンを押すと、画像が全体画面になります。

### ●スライドショー

▶|| ボタンを押します。

### ●ファイルリスト画面に戻るには

全画面表示中またはスライドショー再生中■ボタンを押すと、ファイルリスト画面に戻ります。

### ●画像の回転/反転

画像を表示している時に◀▶ボタンを押すと回転、▲▼ボタンを押すと反転することができます。

### ※注意

JPGデータの読み込みや再生には、データの大きさにより、時間がかかる場合があります。



#### ④動画ファイルを再生

##### ●動画アイコンに切り換える

音楽に黄色の枠が表示されるまで◀ボタンを押してください。

音楽アイコンは黄色の枠が表示されてから、▶ボタンを押して動画に移動して、

決定 ボタンを押します。



##### ●カーソルを動画アイコンからファイルリストに移動する

▲ボタンを押します。

##### ●操作方法

▲▼ボタンでファイルを選択し、決定 ボタンを押すと再生が始まります。

停止/再生/一時停止ボタン押して動画を停止または再生することができます。



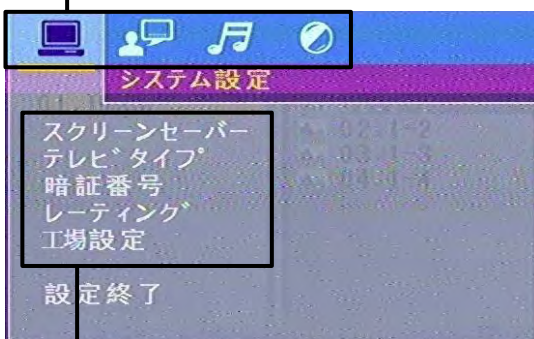
# DVD設定メニュー画面

- 入力切替がDVDの時に **メニュー** ボタンを押すと、DVD設定メニューを表示します。
  - 一度設定すると、次回設定を変えるまで本体メモリーに保存されます。
  - 設定変更をする際はDVDディスクを取り外した状態で行ってください。
  - DVD設定メニューではリモコンの **戻る** ボタンが無効となります。
- 下記の設定方法を参照して操作します。

## 設定方法

1. DVDモードでリモコンの **メニュー** を押します。設定画面が表示されます。

メインメニュー

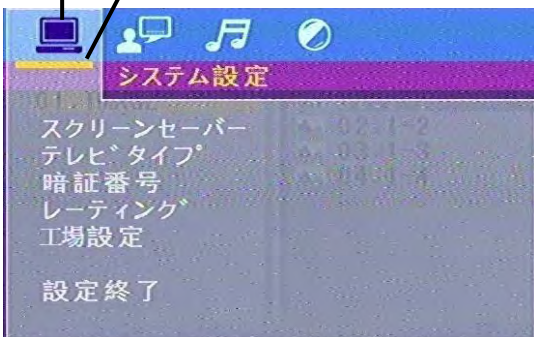


サブメニュー

2. リモコンの **◀▶** でメインメニューを選択します。

選択されたメニュー

(マークの下にオレンジの影が表示されます。)



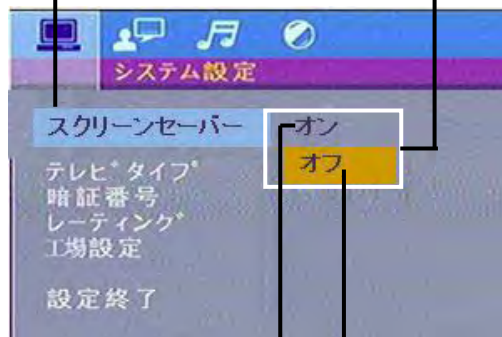
3. リモコンの **▼** でサブメニュー欄にカーソルを移動します。

4. リモコンの **▲▼** でサブメニューを選択します。  
設定メニューが表示されます。

5. リモコンの **▲▼** で設定メニューを選択し、**決定** ボタンを押します。

設定メニュー  
(サブメニューを選択すると、  
設定メニューが表示されます。)

選択したサブメニュー  
(青色のカーソル)

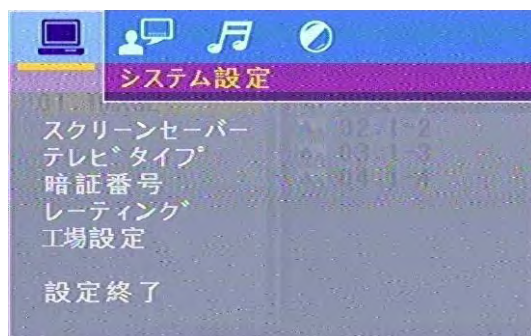


現在の設定 (字体が紫色)

新しい選択 (黄色のカーソル)

- 他にも設定するときには **▲▼** を押し4以下の操作を繰り返します。
  - 他のメインメニューを設定するときには、**◀** を押し、サブメニューに戻り **▲** を押しメインメニューから選択します。
6. システム設定を終了するときには、「設定終了」を選択し、**決定** ボタンを押します。  
または再度 **メニュー** を押します。

## システム設定



### スクリーンセーバー

スクリーンセーバーのオン/オフ設定ができます。オンで設定すると、DVD一時停止状態で一定時間（約3分）が経つと自動的にスクリーンセーバーの画面になります。

- オン (初期値)
- オフ

### テレビタイプ

画面のサイズを設定します。

- 4 : 3/PS : 本機では対応していません。
- 4 : 3/LB : 本機では対応していません。
- 16 : 9 : 横縦比16 : 9のワイド画面に設定 (初期値) されます。



### レーティング

視聴制限のレベルを設定します。

※ディスクには視聴年齢制限が設けられて物があります。この視聴年齢制限を使用することで、子供に有害なディスクの再生制限をすることができます。

例) 視聴年齢制限がレベル4のディスクはレベル3で設定されたプレーヤーでは視聴することができません。

1	KID SAFE
2	G
3	PG
4	PG-13
5	PG-R
6	R
7	NC-17
8	ADULT

(初期値)

レーティング設定は暗証番号を入力して、ロックを解除してから行ってください。

### 暗証番号

初期パスワードは『0000』です。

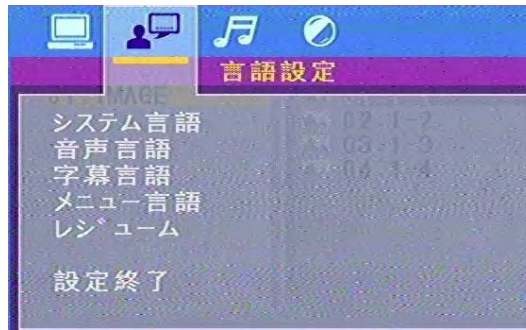
『0000』を入力して **決定** ボタンを押すと、ロックが解除され、次のレーティング設定を変更することができます。

### 工場設定

復元を選択し **決定** ボタンを押すと、暗証番号とレーティング以外のDVD設定メニューの項目を工場出荷時 (初期) の設定に戻します。

- 復元

## 言語設定



### システム言語

システム言語を設定します。

- 英語
- 日本語 (初期値)

### 音声言語

ディスクメニューより設定してください。  
(ディスクメニューで設定した言語が優先されます。)

- 英語
- 日本語 (初期値)

### 字幕言語

ディスクメニューより設定してください。  
(ディスクメニューで設定した言語が優先されます。)

※オフに設定すると、字幕を表示しません。  
ここで設定した言語字幕が再生するディスクにない場合は、字幕を表示しません。

- 英語
- 日本語 (初期値)
- オフ

### メニュー言語

ディスクメニューより設定してください。  
(ディスクメニューで設定した言語が優先されます。)

- 英語
- 日本語 (初期値)

### レジューム

途中で停止して、電源を切っても、再度電源を入れたときに、見ていた続きから再生されます。

- オン (初期値)
- オフ

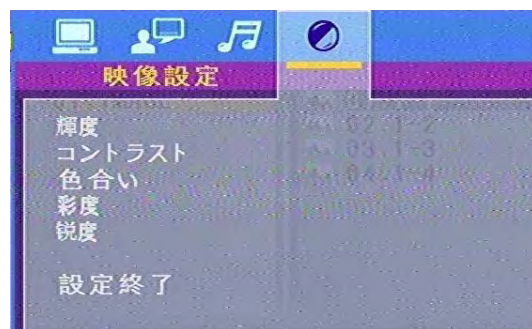
※ 停止ボタンを2回押すとレジューム機能が解除されます。

※ ディスクを入れ換えた場合は機能しません。

## 音声設定



## 映像設定



### DUAL モノラル

ステレオのチャンネル数を設定します。

- ステレオ：通常のステレオ  
(初期値)
- 左音声：左スピーカーからのみ音声が出  
力されます。
- 右音声：右スピーカーからのみ音声が出  
力されます。
- 左右混合：左右ミックスのモノラル

### 輝度

画面の明るさを設定します。

- 0～12の間で設定します。(初期値:6)
- ▲▼ボタンで数値を調整し、決定ボタンを  
押すと設定が保存されます。
- サブメニューに戻るには、◀を押します。

### コントラスト

画面のコントラストを設定します。

- 0～12の間で設定します。(初期値:6)

### 色合い

画面の色合いを設定します。

- 6～+6の間で設定します。(初期値:0)

### 彩度

画面の彩度を設定します。

- 0～12の間で設定します。(初期値:6)

### 鋭度

画面の鋭度を設定します。

- 0～8の間で設定します。(初期値:4)

# CDをSDカード/USBメモリーへ録音する

※注意：重要なデータは必ずバックアップしておいてください。

- ・SDカード/USBに空き容量がないと記録できません。
- ・本機ではSDカード/USBに記録されているデータを削除することはできません。
- ・録音中、本機の音量・音質を変えても録音される音声には影響ありません。
- ・本機で録音した場合はMP3で記録されます。
- ・容量の大きいメモリーを接続した時は、読み込みに時間がかかることがあります。
- ・本機ではフォルダー名やファイル名の入力・変更は出来ません。
- ・本機ではMP3/WMAファイル形式のディスクからの録音は出来ません。

## 準備

※すべての操作はリモコンで行います。

1. CDを入れた状態でSDカードまたはUSBのどちらかを専用端子に入れてください。

2. CDを再生してください。リモコンの「字幕」を押すと、録音画面が表示されます。

再生中でも「字幕」を押すと、曲の頭から録音できます。

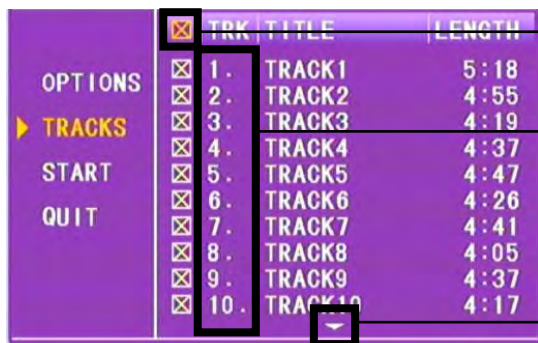
「▲▼◀▶」方向ボタンで項目を移動します。



録音画面

- ①録音スピード：「決定」ボタンを押すごとに録音スピードが切り換えられます。(1倍速↔4倍速)
- ②ビットレート(圧縮率)：「決定」ボタンを押すごとに圧縮率が切り換えられます。  
128KBPS→160KBPS→192KBPS→256KBPS→320KBPS  
この数値が大きいほど、音質はよくなりますが変換後のファイルサイズは大きくなります。
- ③ID3 TAG式ファイルを作成します。
- ④再生リストを作成します。
- ⑤録音先メディアの検出状態を表示します。

3. 「TRACKS」を選択すると、CD再生リストが表示されます。好みのトラックを▲▼◀▶で選択し、「決定」ボタンを押します。選んだトラック番号の頭にチェックマークが入ります。



☑を選択するとすべての曲が選択されます。

トラックナンバー

▼を選択して「決定」を押すと次のページに移動します。



4. 選択完了後、▲▼◀▶で「START」欄に移動し、**決定** ボタンを押すと、録音を開始します。



録音情報



録音中

5. 録音中、▲▼◀▶で「CHANGE SPEED」を選択し、**決定** ボタンを押すと録音スピードが切り換わります。もう一度押すと元のスピードに戻ります。  
録音をキャンセルするには、▲▼◀▶で「CANCEL」を選択し、**決定** ボタンを押してキャンセルします。すでに録音した内容は保存されています。



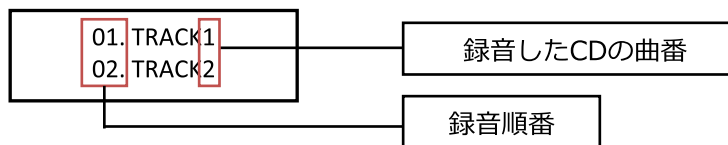
録音終了

6. 録音完了すると、上記「録音終了」画面が表示されます。

**決定** ボタンを押して、録音画面に戻り、▲▼◀▶ボタンで「QUIT」欄に移動し、**決定** ボタンを押すと、録音画面を終了します。

7. 録音された音楽は、記録したメディアの中の「UNKNOWN ALB」というフォルダーに保存されています。CDごとに記録フォルダーを作成します。

※既に途中まで録音されている曲は、本機が未登録部分を探して録音することはできません。同じ曲を再度録音しても、1曲しか保存されません。



※注意：

- ・ USBメモリーまたはSDカードが挿入されていることを確認して録音してください。
- ・ 録音中や録音画面表示中は振動を与えたり、USBまたはSDカードを抜かないでください。

# 外部機器との接続

ここではPC（パソコン）等との接続方法をご案内いたします。

ビデオ映像出力のある機器との接続

HDMI出力のある機器との接続

PC（パソコン）との接続

イヤホン等との接続

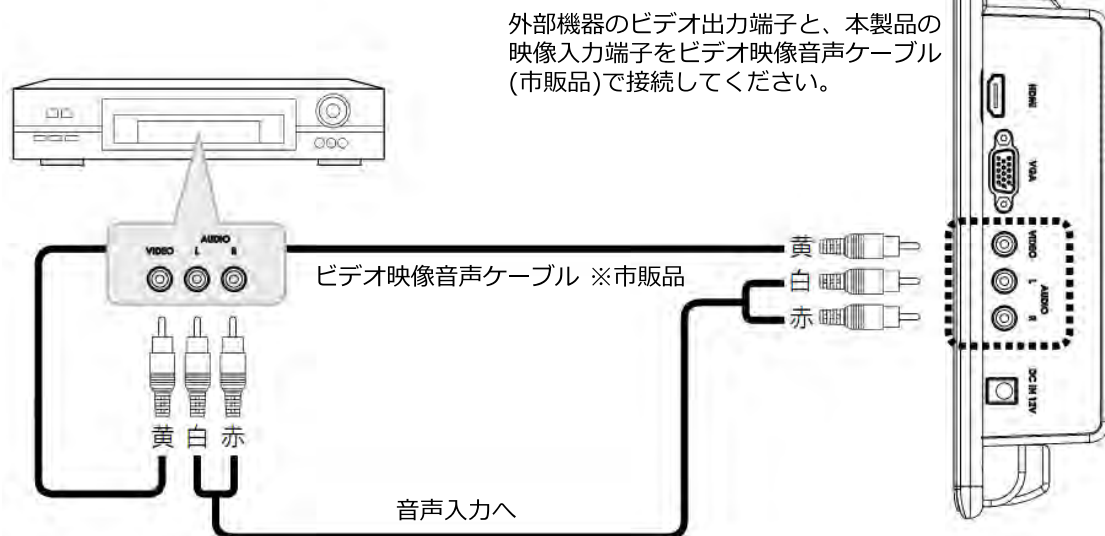
## ビデオ映像出力のある機器との接続

### ● ビデオ映像出力のある機器との接続方法

ビデオデッキは機種によって正常に映像、音声がでない場合がございます。

- ① ビデオデッキの映像を本機で再生するためにビデオ信号ケーブルを映像入力端子へ接続します。
- ② ビデオデッキの音声を本機で再生するためにオーディオケーブルを音声入力端子へ接続します。

※接続ケーブルは市販品を別途ご用意ください。

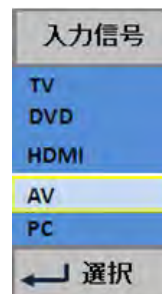


### ※注意

- ・入力切換を行っても「信号なし」と表示される場合は、正常に接続ができていない可能性があります。もう一度、外部機器との接続を確認してください。
- ・ケーブル接続作業の際は、電源プラグを抜いて作業してください。
- ・接続の際には、同じ色のケーブルと端子を接続してください。
- ・ビデオ入力接続の際には他の映像ケーブルは取り外してください。
- ・ノイズが入る場合がありますので外部機器と本製品との間には十分な距離をおいてください。
- ・接続する機器の映像出力端子の種類によって接続方法が異なります。接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- ・各外部入力は映像端子が接続されていない状態では音声が出力されない場合があります。予めご了承ください。
- ・信号がない状態で一定時間を経過すると自動的に電源オフになります。
- ・図は実際とは異なる場合があります。

### ● 入力したビデオ映像をご覧になるには

「機能切換」を押すと、画面右上に右図の入力切換メニューが表示されます。方向ボタン(▲▼)を使い、AVを選択し「決定」を押してください。





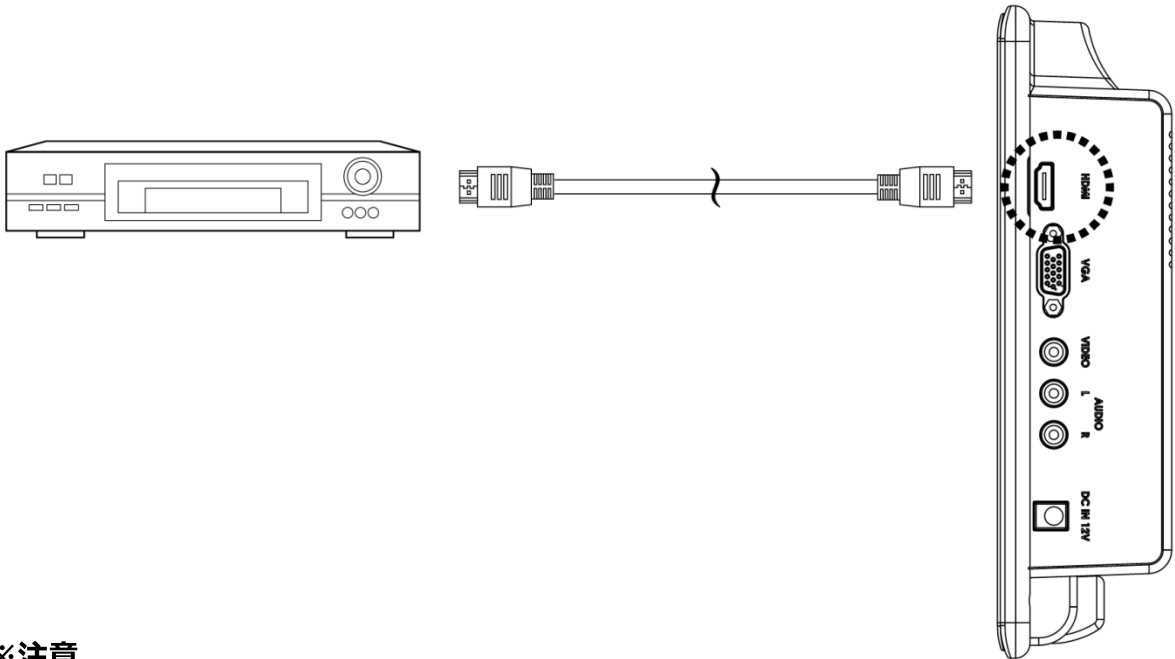
## HDMI出力のある機器との接続

### ● HDMI端子を使う場合

HDMI端子のあるDVDプレーヤーやブルーレイDVDプレーヤー、ケーブルTVや衛星放送のセットトップボックスなどを本製品に接続することができます。

HDMIケーブルを1本接続するだけで、デジタル信号のまま映像信号と音声信号を入力することができます。

※本機の付属品はHDMIケーブルは含まれておりません。別途ご用意ください。

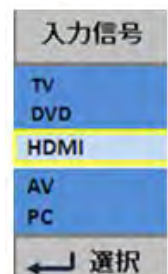


### ※注意

- ・入力切換を行っても「信号なし」と表示される場合は、正常に接続ができていない可能性があります。もう一度、外部機器との接続を確認してください。
- ・ケーブル接続作業の際は、電源プラグを抜いて作業してください。
- ・音声や映像にノイズが入る場合がありますので外部機器と本製品の間には十分な距離をおいてください。
- ・HDMIケーブルを使用して接続する場合は、HDMI標準技術規格に対応した機器をお使いください。準拠していない機器と接続すると映像や音声が見聴できないことがあります。予めご了承ください。
- ・信号がない状態で一定時間を経過すると自動的に電源オフになります。
- ・図は実際とは異なる場合があります。

### ●入力したHDMI映像をご覧になるには

「機能切換」を押すと、画面右上に右図の入力切換メニューが表示されます。方向ボタン(▲▼)を使い、HDMIを選択し「決定」を押してください。

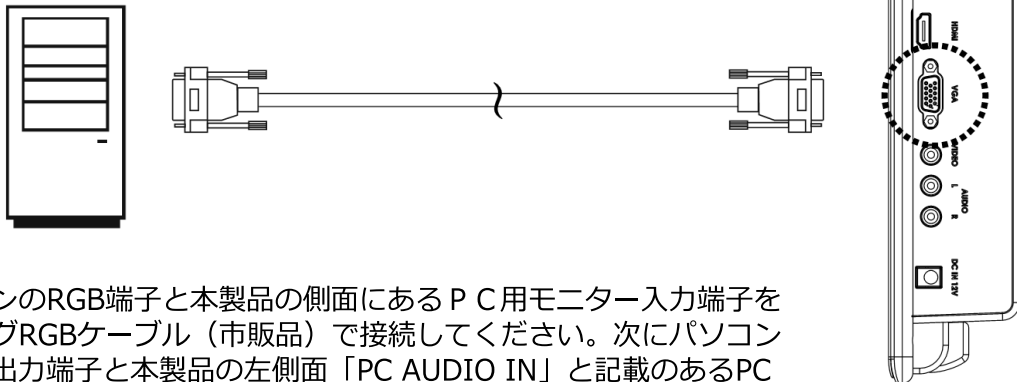


## PC(パソコン)との接続

### ● PC(パソコン)との接続方法

テレビのVGA入力端子(PC用モニター入力端子)は、VGAケーブルを接続することでコンピュータから高解像度の信号を受け入れることができます。

PC用モニターとして使用する場合には、双方の電源をオフにして、15ピンのD-サブケーブルと3.5mmステレオ音声ケーブルをVGA入力端子とPC用音声入力端子へ接続してください。上記の各種ケーブルは別途お買い求めください。



パソコンのRGB端子と本製品の側面にあるPC用モニター入力端子をアナログRGBケーブル(市販品)で接続してください。次にパソコンの音声出力端子と本製品の左側面「PC AUDIO IN」と記載のあるPC音声入力端子をPC用音声ケーブルで接続してください。

機能切換を行っても「信号なし」と表示される場合は、正常に接続ができていない可能性があります。もう一度、外部機器との接続を確認してください。

サポート解像度は、以下の通りです。下記以外の解像度は、保証対象外となります。

解像度(ピクセル)		リフレッシュレート(Hz)
SVGA	800×600	60
XGA	1024×768	60
WXGA	1280×720	60
WXGA+	1440×900	60

※一部メーカーのグラフィックボードでは対応できないことがあります。

### ※注意

- ・本製品サポート以外の解像度設定を行った場合、画面表示ができないことがあります。
- ・音量の調整はPC側でもおこなってください。
- ・接続作業の際は、電源プラグを抜いて作業してください。
- ・ノイズが入る場合がありますので外部機器と本製品の間には十分な距離をおいてください。
- ・接続時にはPCの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- ・信号がない状態で一定時間を経過すると自動的に電源オフになります。
- ・図は実際とは異なる場合があります。

### ●入力したPC映像をご覧になるには

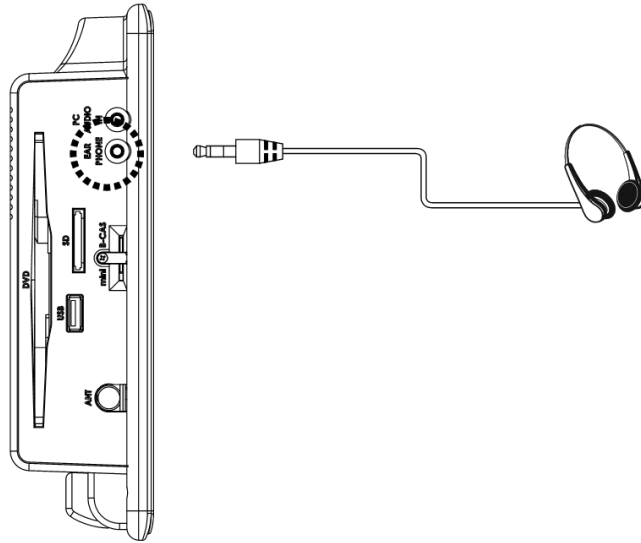
「機能切換」を押すと、画面右上に右図の入力切換メニューが表示されます。方向ボタン(▲▼)を使い、PCを選択し「決定」を押してください。



# イヤホン等との接続

## イヤホンなどとの接続方法

- 市販のイヤホンを側面のイヤホン端子に接続すると、イヤホンで聞くことができます。イヤホンを接続すると、本体のスピーカーからは音が出なくなります。



本製品のイヤホン端子とお手持ちのイヤホンなどを接続してください。  
イヤホンなどを使用する場合は、本体のスピーカーからは音が出ません。  
また、ご利用の際は、音量の上げすぎにご注意ください。  
※イヤホンをご使用時は、システム設定からのバランス調整は出来ません。

- イヤホンを使用する場合は音量をあらかじめ下げたうえでイヤホンを装着し、そのあと音量調節をしてください。
- イヤホンでお聞きになるときは、耳を刺激するような大音量で長時間聴き続けると聴力に悪い影響を与えることがあります。適切な音量でご使用ください。
- 3.5mmステレオミニプラグを使用して接続してください。

### ※注意

- ・ケーブル接続作業の際は、電源プラグを抜いて作業してください。
- ・ノイズが入る場合がありますので外部機器と本製品との間には十分な距離をおいてください。
- ・接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。
- ・メーカーによっては端子の長さが違うことがあります。端子の長さが違うイヤホンは使用しないでください。

## その他

ここでは、本製品をお使いにあたっての各種情報をご案内いたします。

**故障かな?…と思ったら**

**チルト機能について**

**壁掛けについて**

**製品仕様**

## 故障かな？…と思ったら

故障かもしれないと思ったらこの項目の症状をチェックしてください。あわせて使用している外部接続機器の取扱説明書もご覧ください。下記の各項目をご覧ください。問題が解決しない場合はお買い上げの販売店、または ARION サポートセンター（050-6865-6161）までお問い合わせください。弊社サポートセンターにご相談になるときには、本製品の型番、症状を詳しくお知らせください。

### Q 電源が入らない。電源がときどき切れる。画面が映らない。

- A
- ・電源コードがきちんと本製品の電源に接続されているか確認してください。
  - ・アンテナ線がきちんと接続されているか確認してください。
  - ・「メニュー」の「チャンネル設定」の「初期スキャン」を再度行ってください。

### Q 地上デジタルの特定のチャンネルのみ映らない。

- A
- ・「メニュー」の「チャンネル設定」の「再スキャン」を行ってください。
  - ・お使いの地域が電波がきちんと届いているかどうか確認してください。（「メニュー」の「機器設定」の「受信レベル」をご確認ください。）

### Q 外部機器の映像や音が出ない。

- A
- ・接続がきちんとされているかどうか確認してください。
  - ・外部機器の電源が入っているかどうか確認してください。
  - ・リモコンの機能切換ボタンを押し、入力モードが合っているかどうか確認してください。

### Q 映像にブロックノイズや雑音が多い。

- A
- ・アンテナは他のケーブルやコード類からできるだけ離してください。

### Q 画面に黒い点（点灯しない点）または輝点（光点）が見える。

- A
- ・液晶は微細な画素の集合です。画面の一部に画素のかけ（ドット抜け）や輝点が存在する場合がありますが、故障ではありません。

### Q 画面に斑点状や縦縞、横縞、網目状のノイズが発生する。

- A
- ・本製品の近くにほかのテレビやコードレス電話、ドライヤー、またはほかの電化製品がある場合、それらの電化製品の電波により映像が乱れることがあります。その場合は近くにある電化製品の電源を切ってください。
  - ・自動車やバイクなどからの電波干渉を受けている可能性があります。本製品をなるべく道路側から離してください。

### Q 地上デジタル時にチャンネルを切ったときや、番組の変わる時にノイズが出る。

- A
- ・デジタルハイビジョン信号と標準テレビ信号など映像の解像度が変化するとき、白い線などが見えますが、これは製品内部で信号の同期を取るために起きるもので、故障ではありません。

### Q 地上デジタルの放送局マークが表示されない。

- A ・電波の受信状況によっては表示されるまで時間がかかる場合があります。特に弱い電波状況の場合、表示されるまでしばらく時間がかかります。
- ・放送局によってはロゴを送信する時間帯が異なる場合があります。
  - ・電波の弱い地域では放送局のロゴデータを受信できない場合があります。

### Q 電源が突然切れた。いつの間にか消えていた。

- A ・オフタイマーを設定していないかどうか確認してください。

### Q 電子番組表の番組欄に「データがありません」と表示される。

- A ・番組表情報を受信するのに多少時間がかかります。(電波状況によります。)しばらくお待ちください。

### Q 番組表から録画できない。

- A ・本製品は録画は対応しておりません。

### Q 字幕や文字スーパーが表示されない。

- A ・「メニュー」の「機器設定」の「字幕文字スーパー」を設定してください。

### Q 画面に「mini B-CASカードを正しくセットしてください」というメッセージが表示される。

- A ・mini B-CASカードが本体に間違って装着されている可能性があります。ミニB-CASカードを正しく入れてください。それでも直らない場合は、B-CASカスタマーセンター(Tel:0570-0000-250)へお問い合わせください。

### Q mini B-CASカードを紛失、破損してしまった。mini B-CASカードが正常に本体にセットされているのにmini B-CASカードテストエラーが出る。

- A ・mini B-CASカードに関するお問い合わせはB-CASカスタマーセンター(Tel:0570-0000-250)へお問い合わせください。

### Q 同じ放送局内の違うチャンネルに切り換らない。

- A ・地上デジタル放送では1つの放送局から複数の番組が提供されている場合があります。この放送は時間帯などによって放送している時としていない時がありますので、まずは視聴する放送局が複数のチャンネルを放送しているかを番組表などで調べてください。複数の番組に分かれている場合は、リモコンのチャンネル選択ボタンを使ってチャンネルを切り換えてください。数字ボタンでは番組が分かれている場合、代表チャンネルにしか切り換えられません。

## Q リモコンが効かない。

- A
- ・電池を交換してください。
  - ・電池の+/-を確認してください。
  - ・リモコンを本製品のリモコン受信部に向けて近くで操作してみてください。
  - ・リモコン受信部に蛍光灯などの強い明かりが当たっている時は、リモコンがうまく効かない時があります。その場合はリモコン受信部に強い光が当たらないようにしてください。

## Q 音が出ない。

- A
- ・音量レベルを確認してください。
  - ・接続した外部機器の音量を確認してください。
  - ・接続が正しいかどうか確認してください。
  - ・消音になっていないかどうか確認してください。

## Q ①ブロックノイズ（※モザイク状のノイズ）が出る。

### ②地上デジタル放送が映らない。

### ③映像が動かず、リモコンが効かない。

- A
- ・デジタル放送は電波受信状況により①②③のような症状が発生します。その場合は下記項目を確認してください。
  - ・マンションにお住まいの方は地上デジタル放送が受信されているかどうかマンション管理者にお問い合わせください。
  - ・弱電界（電波が弱すぎる）の可能性があります。
  - ・ブースターのレベルを上げすぎると電波が受信できなくなることがあります。
  - ・mini B-CASカードがしっかりと挿入されているかどうかご確認ください。
  - ・チャンネル設定ができていないかどうかご確認ください。
  - ・お住まいの地域で地上デジタル放送が開始されているかどうかお確かめください。
  - ・本製品の近くで他の電化製品（電子レンジ・携帯電話など）を作動させると映像や画像が乱れることがあります。

## Q 電源を入れたときにピッという音がする。

- A
- ・電源を入れる際に、内部の回路が働くために音がしますが、故障ではありません。

## Q システム設定画面が消えてしまった。

- A
- ・システム設定画面を表示しているときに何もしない状態で約10秒（システム設定画面から時間設定可能）経過すると自動的に消えるようになっています。設定ボタンを押すと再度表示します。

## Q 本体からピシッというきしむ音がする。

- A
- ・周囲との温度差により本体カバーが伸縮し、音が出ることがありますが本製品には影響ありません。

### Q パソコンの画像が出ない。

- A
- ・接続するパソコンの種類によっては、画像が表示されない場合があります。
  - ・パソコンの画面設定を変更してみてください。
  - ・パソコンの設定方法については、各パソコンの取扱説明書をご覧ください。

### Q ビデオやDVDの再生時に縦縞のノイズが出る。

- A
- ・ビデオデッキやDVDプレーヤと接続している場合、本製品との距離を確認してみてください。ビデオデッキやDVDプレーヤーと本製品を離して置いてみてください。

### Q 画像は出るが音が出ない。

- A
- ・本機、または接続されている外部機器の音量が下がりきっていないか、または消音状態になっていないか確認してみてください。
  - ・音声端子が適切に接続されているか確認してください。
  - ・パソコンと接続している場合はパソコン側の音量も調整してみてください。

### Q 接続した機器の映像が出ない。

- A
- ・接続コードが正しく接続されていますか？
  - ・コードが適切な場所に接続されているかどうか確認してください。
  - ・リモコンの「機能切換」ボタンを押して適切な入力信号に切り換えてください。

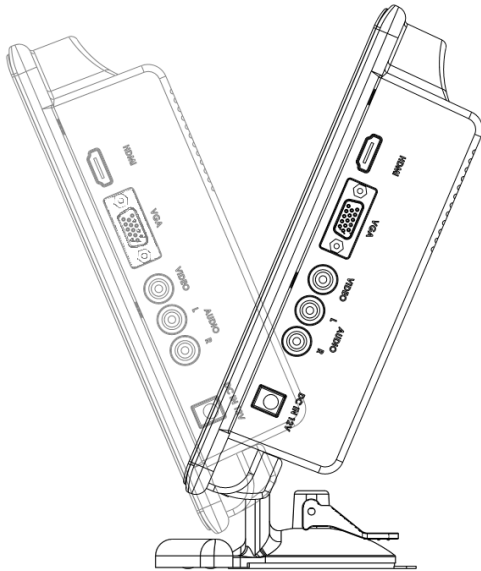


# チルト機能について

## ●チルト機能

本製品は台座を軸として前後に角度（垂直状態から前方に23度、後方に18度）を傾けることが可能です。

※前方向に傾けた場合は重心は前方向に、後ろに傾けた場合は後ろに移動します。



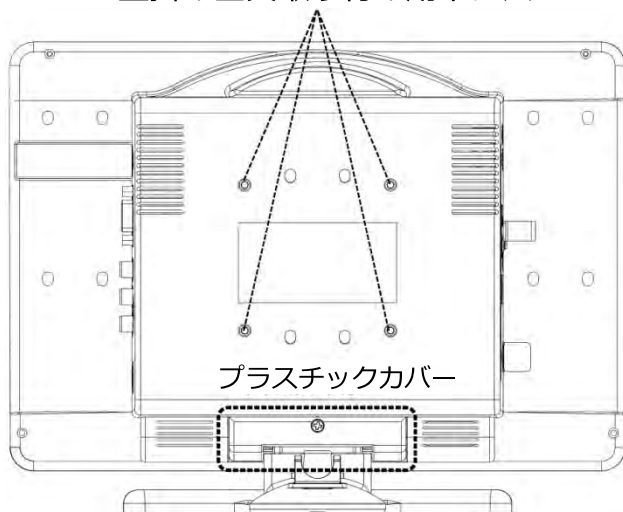
- 図は本製品の略図です。図は実際の製品とは異なる場合があります。
- 時間経過によりゆるみが生じないように堅めに固定しております。変更する場合は、怪我などに十分注意しゆっくりと角度を変えてください。
- 仕様の稼動角度以上に角度を変更をしようとすると本体が破損する恐れがあります。角度を変更される場合は、十分にご注意下さい。
- 本製品に接続されているケーブル類、電源コードは抜いてから作業して下さい。接続したまま作業をすると感電の恐れがあります。
- 角度を変更する場合は液晶が破損しないようにフレーム部分を持って角度を変更して下さい。
- 設置場所に関しては、必ず水平な場所に設置下さい。
- 取り付け不備、取り扱い不備による事故、損傷については責任を負いかねます。

## 壁掛けについて

本製品は市販の壁掛け金具を使用して、壁に取り付けることができます。  
テレビを取り付ける壁の強度には十分ご注意ください。  
壁掛け金具の取り付けは、必ず専門の業者にご依頼ください。

壁への取り付けが不適切だと、テレビが落下して、打撲や大けがの原因となることがあります。  
本製品はVESA規格の75mm×75mmに対応しています。（使用ネジΦ 4mm×4本）

壁掛け金具取り付け用ネジ穴

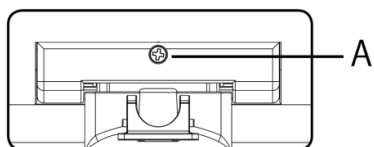


本体背面

### ● スタンドのはずしかた

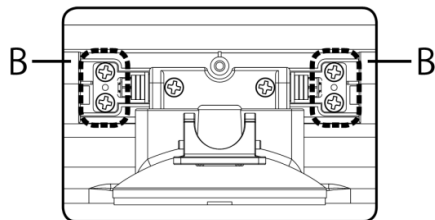
本製品を壁掛けでご使用になるときは、スタンドを外してください。

図①



1. テーブルなどの台上に毛布などのやわらかい布を敷き、その上に液晶パネルを下向きにして本機を置いてください。

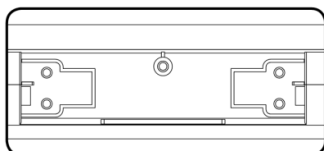
図②



2. A部分のネジを取り外し、図①のプラスチックカバーを外してください。

3. 図②のB部分のネジ4個を取り外すと図③のように本体からスタンドをはずすことができます。

図③



※液晶パネルを傷つけないように取り扱いにご注意ください。はずしたネジは、再度スタンドを取り付ける場合に必要です。スタンドと共に保管してください。

## 製品仕様

型番	AR-13TD
商品名	13.3インチ地上デジタルハイビジョンDVD内蔵液晶テレビ
電源	100-240V 50/60Hz DC12V1.5A
本体サイズ	約316(W) x 59(D) x 242(H)mm (台座含む)
画面	13.3インチデジタル液晶 解像度：1280 x 800 ※4:3PS、4:3LB映像のDVDディスクは対応いたしません。
製品重量 (本体)	約1080g
推奨動作温度	約0~50°C
対応メディア	DVD、DVD-R/RW(VRモード/CPRM記録ディスク含む)、CD、CD-R/RW
対応フォーマット	.JPG、.MP3、.WMA、.AVI、.MPG、.VOB、.MPEG (最大解像度720×480)
応答速度	8ms
輝度	330cd/m <sup>2</sup>
コントラスト比	1000 : 1
視野角(H)×(V)	160°/120°
受信チャンネル	フルセグ (地上デジタル放送・ワンセグ放送対応) UHF13~62ch、CATVC13~C63 ※インターネット回線を利用したの地デジ受信環境には対応しておりません。
消費電力	15W
出力端子	イヤホン出力端子
入力端子	HDMI、USB、SD、PC、AV、UHFアンテナ、mini B-CASカード挿入口
インターフェース	USB2.0 (USBメモリーのみ最大8GBまで対応)
	SDメモリーカード、SDHCメモリーカード (最大8GBまで対応)
スピーカー出力	2W×2
付属品	取扱説明書、保証書、ACアダプター、リモコン、 リモコンテスト用ボタン電池×1、mini B-CASカード(固定ネジセット含む)

※仕様は製品の改善・品質向上のため予告無く変更される場合があります。

## 注意事項【必ずお読みください】

- ◇地上デジタル放送およびワンセグ放送を受信する場合は一部地域や環境施設によって電波が入らない地域がございますのでご了承ください。
- ◇地デジ放送の視聴手順  
家庭用アンテナを接続しmini B-CASカードを挿入後、説明書に記載されているチャンネル設定を行わなければ視聴することはできません。
- ◇地デジ視聴時の映像画質に関して  
現在、地デジ放送は映像信号1080iにて放送されておりますが、本製品は映像信号1080i非対応となっておりますので、地デジ放送映像効果を100%再現することはできません。  
よって地デジ視聴時に1080i対応テレビと映像比較した場合、映像が若干粗くなります。
- ◇地デジ（フルセグ）/ワンセグ自動切替に関して
  - ◎本製品はフルセグ受信が基本設定になっており、受信が不安定になるとワンセグに切り換わります。切替わる際、一時的フリーズ状態になりますが、故障ではございません。
  - ◎ワンセグは携帯端末用の放送サービスのため、本製品では画質が粗く感じられたり、映像の動きがなめらかでないことがあります。
  - ◎受信エリア内でも電波の伝送状態（山や建物等の障害物）で受信が不安定になったり、受信ができなくなる場合がございます、予めご了承ください。
  - ◎携帯端末でのワンセグ視聴ができる場所でも、本製品では視聴できない場合がございます。
- ◇SDカード、USBメモリーの機種、メーカー、年式等によっては正しく動作しない場合がございます。
- ◇DVD-R/RW、CD-R/RWはディスクの状態や記録状態、記録機器の状態によっては再生できない場合があります。
- ◇MPEG4に関して  
一部のMPEG4形式は正常に動作しない場合がございます。
- ◇テレビ放送を2時間を超えて録画したDVDは、正常に再生できない場合があります。



# INSTRUCTION MANUAL

ARION サポートセンター **050-6865-6161**

(受付時間) 平日 10:00~17:00(土日祝祭日および当社の定める日は休業)